

令和4年度第1回普代村まち・ひと・しごと創生推進会議

日 時：令和4年12月23日（金）午後2時
場 所：普代村役場3階 大会議室

会 議 次 第

1 開 会

2 あいさつ

3 委員紹介

4 会長選任

5 協議事項

(1) 普代村総合発展計画、人口ビジョン及び総合戦略の進捗状況について

(2) 地方創生関連交付金・地域再生計画事業の効果検証について

6 そ の 他

7 閉 会

【配布資料】

- ・普代村まち・ひと・しごと創生推進会議設置要綱
- ・普代村まち・ひと・しごと創生推進会議委員名簿
- ・協議事項（1）普代村総合発展計画、人口ビジョン及び総合戦略の進捗状況について
- ・協議事項（2）地方創生関連交付基金・地域再生計画事業の効果検証について
- ・資料No.1 第5次総合発展計画及び第2期総合戦略事業実施計画進捗状況調書
- ・資料No.2 普代村まち・ひと・しごと創生総合戦略事業評価シート

協議事項(1) 普代村総合発展計画、人口ビジョン及び総合戦略等の進捗状況について

本村では、令和3年度から令和7年度までの5年間における村づくりの基本構想と基本計画を定めた第5次普代村総合発展計画の到達目標に向けて、第5次普代村総合発展計画事業実施計画を策定し、毎年度の進捗管理を行っています。

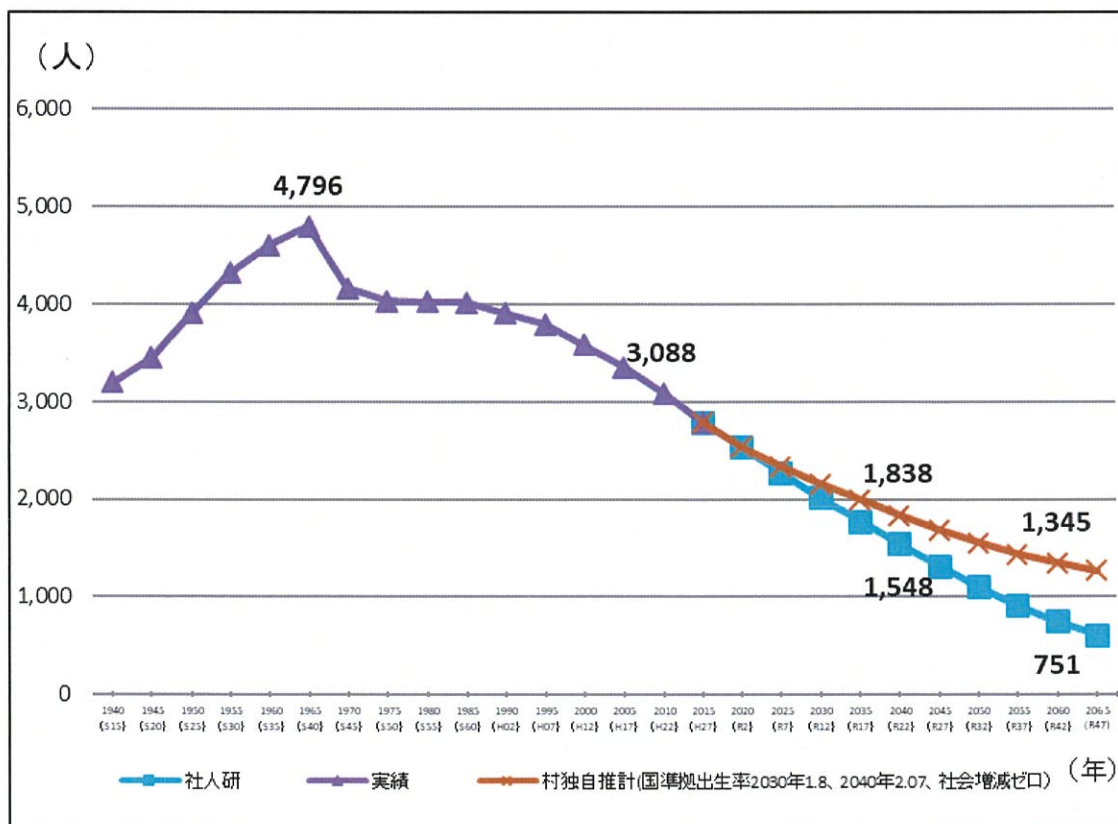
具体的には、計画に掲げる各基本施策の指標の目標値の達成状況及び個別事業の進捗状況を確認するとともに主要事業ヒアリングや予算編成作業での取り組みの確認及び見直しを行っています。

今回は、計画初年度となる令和3年度の進捗結果及び令和4年度の進捗状況について報告します。

I 人口の現状 (※資料No.1 P1)

本村の人口ビジョンにおいては、「普代村まち・ひと・しごと創生総合戦略」を国、県の戦略を勘案した中で着実に推進し、人口の減少抑制を図り、出生率を国が目標とする2030年(令和12年)までに1.8、さらには、2040年(令和22年)以降に人口置換水準である2.07まで回復させる出生率の向上と、社会増減ゼロを実現し、一定の人口抑制に努める中で、2040年(令和22年)に1,838人、2060年(令和42年)に1,345人程度の人口を確保することとしています。

【表1】 普代村人口ビジョン



本村の令和4年10月1日現在の住民基本台帳人口は、2,445人(男1,221人、女1,224人)、前年比△77人となっています。減少要因は、自然減53人(出生6人、死亡59人)、社会減24人(転入41人、転出65人)、年齢構成では、0-4歳人口が52人(前年比△7人)、15-49歳女性人口が312人(前年比△16人)となっています。

また、普代村人口ビジョンのR2計画値(国勢調査人口)と比較すると2年間で△87人、減少率3.4%という状況です。

なお、普代村人口ビジョンにおける直近のR7計画値(目標値)は2,337人で、今後3年間で108人以下の人口減少抑制に取り組んでいくことが求められています。

【表2】人口減少の推移(住民基本台帳人口)

(単位:人、%)

	R2	R3	R4	2年間増減
普代村	2,572 (-)	2,522 (-1.9)	2,445 (-3.1)	-127 (-4.9)
岩手県	1,210,534 (-)	1,196,277 (-1.2)	1,180,512 (-1.3)	-30,022 (-2.5)
全国	126,146,099 (-)	125,502,290 (-0.5)	124,830,000 (-0.5)	-1,316,099 (-1.0)

【表3】普代村人口ビジョンにおける直近の目標値

(単位:人、%)

	R2	人口ビジョンでは、5年間で195人(7.7%)(※-39人程度/年平均) の人口減少数に抑制しようとするものです。なお、社人研では、5年間で 265人(-10.5%)の人口減少数と推計されています。	R7
普代村	2,532		2,337(-7.7)
社人研	2,536		2,271(-10.5)

2 第5次総合発展計画及び第2期総合戦略の進捗状況

(1) 第5次総合発展計画に係る目標指標の令和3年度進捗状況(確定値)

第5次総合発展計画では、5つの基本目標の中の18の基本施策に関して62指標を設定していますので基本目標ごとの各指標の進捗状況についてご報告いたします。

基本目標1の「学ぶ喜びを村づくりにつなげよう」の、各目標指標の進捗状況は、令和2年度から新型コロナウイルス感染症拡大の影響で事業中止を余儀なくされており、「はまゆり子ども園の地域イベント参加回数」、「家庭教育セミナー等実施回数」、「ふだいまなび講座参加者数」などのアウトプット指標は伸び悩む状況となっています。一方で、コロナ禍において GIGA スクール構想に基づき実施した「遠隔・オンライン学習の環境整備、GIGAスクール構想事業」により児童・生徒一人一台タブレット端末が前倒し整備され、「ICT活用数」の指標については順調に推移している状況となっています。

【基本目標1 学ぶ喜びを村づくりにつなげよう】

目標区分	目標指標									
	項目	計算方法等	当初値 (R2)	実績値					目標値 (R7)	
				R3	R4	R5	R6	R7		
基本目標1 学ぶ喜びを村づくりにつなげよう										
1 健康な体・豊かな心を育む就学前教育を充実する(就学前教育)										
	はまゆり子ども園の利用満足度 (※まちづくりアンケート結果)	単年 令和2年度	83.0%	-	-					93.0%
	はまゆり子ども園の地域イベント参加回数	単年 令和元年度	5回	0回	0回					6回
	家庭教育セミナー等実施回数	単年 令和元年度	1回	0回	0回					2回
2 未来を担う子どもたちの学びの環境を充実する(学校教育)										
	学校教育に満足している村民の割合 (※まちづくりアンケート結果)	単年 令和2年度	75.6%	-	-					86.0%
	不登校児童生徒出現率	単年 令和元年度	3.92%	4.08%	2.02%					0.0%
	小中一貫校(義務教育学校)整備数	単年 -	-	-	-					1校
	ICT活用数(小1-小3)	単年 令和元年度	月1回	月6回	月8回					週3回
	ICT活用数(小4-中3)	単年 令和元年度	月1回	月6回	小:8回 中:毎日					毎日
3 誰もが学べる多様な学習環境を充実する(社会教育・体育・歴史・芸術文化、男女共同参画)										
	放課後子ども教室の利用満足度 (※まちづくりアンケート結果)	単年 令和2年度	77.3%	-	-					88.0%
	ふだいまなび講座参加者数	単年 令和元年度	66人	0人	0人					100人
	普代村図書館の図書貸出冊数 (※村民一人あたり)	単年 令和元年度	1.1冊	1.2冊	1.2冊					3.0冊
	はまゆりスポーツクラブの登録者数	単年 令和元年度	189人	182人	170人					200人
	芸術文化協会加入団体数	単年 令和元年度	6団体	5団体	5団体					8団体
	男女共同参画社会の認識率 (※まちづくりアンケート結果)	単年 令和2年度	37.4%	-	-					50.0%

基本目標2の「未来を拓く活力ある産業を育てよう」の、各目標指標の進捗状況は、近年の地球温暖化などが起因ともされる漁獲量の低迷により「漁業販売取扱高」、「漁業販売取扱数量」は伸び悩む状況となっています。また、コロナ禍での飲食店等の休業により「農業粗生産額」や「乾しいたけ販売数量」が落ち込むほか、移動制限に伴う「観光入り込み客数」、「三陸鉄道乗降客数」も大きく減少する状況となっています。

【基本目標2 未来を拓く活力ある産業を育てよう】

目標区分	目標指標								
	項目	計算方法等	当初値 (R2)	実績値					目標値 (R7)
				R3	R4	R5	R6	R7	
基本目標2 未来を拓く活力ある産業を育てよう									
1 水産業の元気をつくる（水産業）									
	漁業販売取扱高 (※曾代村漁業協同組合業務報告書)	単年 令和元年度	788,267千円	726,533千円	670,261千円				788,267千円以上
	漁業販売取扱数量 (※曾代村漁業協同組合業務報告書)	単年 令和元年度	6,512.5t	6,071.8t	6,388.2t				6,512.5t以上
	漁業就業者支援による新規就業者数	累計	-	5人	5人				5人
2 農林業の元気をつくる（農林業）									
	農業粗生産額 (※JA出荷額)	単年 令和元年度	204,529千円	185,949千円	135,180千円				204,529千円以上
	耕作放棄地面積	累計 令和元年度	11ha	12ha	11ha				11ha以下
	乾しいたけ販売数量 (※JA、久慈地方森林組合出荷数量)	単年 令和元年度	4,139.7kg	3,433.8kg	1,776.8kg				4,139.7kg以上
3 地域に根ざした産業を守り育てる（商工業、起業促進・雇用対策）									
	商工会会員数	単年 令和元年度	101人	101人	98人				101人以上
	製造品出荷額 (※岩手統計年鑑)	単年 平成29年度	5,249百万円	4,383百万円	未公表				5,249百万円以上
	村支援制度による新規起業家数 (※曾代村起業支援事業補助金)	累計	-	0人	0人				5人
4 “青の国”を生かした観光の振興を図る（観光）									
	観光入り込み客数 (※岩手県観光統計)	単年 令和元年	71,200人	41,998人	45,676人				76,998人
	三陸鉄道乗降客数 (※曾代駅、白井駅、堀内駅)	単年 令和元年度	61,886人	48,143人	38,169人				68,075人

基本目標3の「健やかに、そして安心して暮らせる環境をつくろう」の、各目標指標の進捗状況は、コロナ禍における健康志向の高まりから「特定健康診査受診率」や「介護予防ボランティア育成数」も増加傾向にあります。また、令和4年4月1日から新たに「子育て世代包括支援センター」が普代村保健センター内に設置されています。

【基本目標3 健やかに、そして安心して暮らせる環境をつくろう】

目標区分	目標指標								目標値 (R7)	
	項目	計算方法等	当初値 (R2)	実績値						
				R3	R4	R5	R6	R7		
基本目標3 健やかに、そして安心して暮らせる環境をつくろう										
1 心身の健やかな暮らしを支える（保健・医療）										
	特定健康診査受診率 (※国保加入者)	単年 令和元年度	45.6%	38.4%	45.8%					60.0%
	医科・歯科常勤医師数	単年 令和2年度	2人	2人	2人					2人
	医療対策に満足している村民の割合 (※まちづくりアンケート結果)	単年 令和2年度	61.8%	-	-					72.0%
2 高齢者の暮らしを支える（高齢者福祉）										
	介護予防ボランティア育成数	累計 令和元年度	27人	31人	33人					40人
	緊急通報システム設置数	単年 令和元年度	3台	3台	2台					10台
	シルバー人材センター登録者数	単年 令和元年度	43人	43人	42人					55人
	高齢者サロン実施地区数	単年 令和元年度	2地区	3地区	4地区					13地区
3 障がい者の暮らしを支える（障がい者福祉）										
	施設入所者数	単年 令和元年度	13人	13人	12人					12人
	施設利用者の一般就労移行者数	累計 令和元年度	0人	0人	0人					1人
	障がい者支援に満足している村民の割合 (※まちづくりアンケート結果)	単年 令和2年度	59.2%	-	-					70.0%
4 子どもを産み育てやすい環境をつくる（子育て支援、少子化対策）										
	子育て世代包括支援センター設置数	累計 令和元年度	0箇所	0箇所	1箇所					1箇所
	保育・子育て支援に満足している村民の割合 (※まちづくりアンケート結果)	単年 令和2年度	63.0%	-	-					73.0%
5 みんなで支え合い、助け合う福祉の村をつくる（地域福祉）										
	看護・介護・保育職養成奨学資金利用者数	累計 令和元年度	3人	3人	4人					6人
	ボランティア団体数	累計 令和元年度	0団体	1団体	1団体					3団体
	成年後見センター認知度	単年 令和2年度	3.0%	3.0%	未公表					30.0%

基本目標4の「自然と共生する安全で快適な環境をつくろう」の、各目標指標の進捗状況は、積極的な普及啓発活動などにより「生活系ごみ排出量」の減量化も図られている状況にあります。また、道路・簡易水道・汚水処理については、計画的な事業実施により「村道舗装率」、「老朽水道管の残存率」、「水洗化率」の指標は順調に推移する一方で、住環境における「村営住宅の新規整備戸数」は用地選定などにより現時点での進捗はない状況となっておりますが、既存村営住宅の長寿命化や村内一般住宅を買収しての村営住宅化するなどの住宅対策の取り組みが実施されています。なお、「交通死亡事故の発生件数」が累積で2件発生するなど、引き続きの交通安全対策の強化徹底を図っていきます。

【基本目標4 自然と共生する安全で快適な環境をつくろう】

目標区分	目標指標									
	項目	計算方法等	当初値 (R2)	実績値					目標値 (R7)	
				R3	R4	R5	R6	R7		
基本目標4 自然と共生する安全で快適な環境をつくろう										
1 自然と共生する（自然環境、環境衛生）										
	温室効果ガス総排出量削減率（その他部門） （※2013年基準比）	単年	-	-	-	-	-	-	-	28.9%
	生活系ごみ排出量 （※1日1人あたり）	単年	令和元年度	785g	841g	738g				636g
2 快適な生活環境を整備する（住環境、道路、簡易水道、汚水処理）										
	村営住宅の新規整備戸数	累計	-	-	0戸	0戸				5戸
	新規整備村営住宅の入居率	累計	-	-	0.0%	0.0%				100.0%
	村道改良率	累計	令和元年度	53.8%	53.8%	53.7%				53.8%以上
	村道舗装率	累計	令和元年度	57.4%	57.5%	57.5%				57.4%以上
	老朽水道管の残存率	累計	令和元年度	5.73%	5.15%	5.15%				5.0%
	水洗化率	累計	令和元年度	43.1%	43.6%	44.2%				49.2%
3 交通体系、情報・通信施策を充実する（公共交通、情報・通信）										
	三陸鉄道利用者数	単年	令和元年度	908,645人	635,519人	607,316人				908,645人以上
	村営バス等利用者数	単年	令和元年度	6,556人	5,820人	5,833人				6,556人以上
	インターネット等普及率 （※インターネット及びスマートフォン保有世帯）	累計	-	-	-	-				100.0%
4 安全・安心の村づくりを推進する（消防防災、防犯・交通安全対策）										
	消防団員数	単年	令和元年度	141人	139人	134人				150人
	自主防災組織数	累計	令和元年度	2団体	2団体	2団体				3団体
	詐欺被害の件数	累計	-	-	0件	0件				0件
	交通死亡事故の発生件数	累計	-	-	1件	2件				0件

基本目標5の「明日を拓く持続可能な仕組みをみんなでつくろう」の、各目標指標の進捗状況は、移住者誘致施策の実施により「地域おこし協力隊制度による定住者数」は累積で7人と順調に推移している状況にあります。また、行財政についても、「財政健全化判断比率の実質公債費比率」、「村税の収納率」など順調に推移している状況にあります。なお、自治体DX推進の基本となる「マイナンバーカード交付率」は、県平均を下回るものの毎年増加している状況にあります。

【基本目標5 明日を拓く持続可能な仕組みをみんなでつくろう】

目標区分	目標指標								
	項目	計算方法等	当初値 (R2)	実績値					目標値 (R7)
				R3	R4	R5	R6	R7	
基本目標5 明日を拓く持続可能な仕組みをみんなでつくろう									
1 村民と行政の協働の村づくりを推進する（地域づくり、移住定住、広聴・広報）									
	地域振興施策に満足している村民の割合 (※まちづくりアンケート結果)	単年 令和2年度	62.8%	-	-				73.0%
	地域おこし協力隊制度による定住者数	累計 令和元年度	3人	4人	7人				10人
	村政懇談会参加者数	単年 令和元年度	165人	123人	35人 <small>※一部寄居町様</small>				165人以上
2 自立した行財政運営を推進する（行財政）									
	財政健全化判断比率の実質公債費比率	単年 令和元年度	10.2%	9.6%	9.4%				15%以下
	村税（現年分）収納率	単年 令和元年度	96.9%	98.81%	98.35%				99.3%
	職員研修の実施回数	単年 令和元年度	2回	1回	1回				4回
	マイナンバーカード交付率	単年 令和元年度	10.7%	21.4%	31.9%				90.0%

(2) 第2期総合戦略に係る目標指標の令和3年度進捗状況(確定値)

第2期総合戦略では、4つの基本目標に関して10指標を設定していますので、各指標の進捗状況についてご報告いたします。

「人口一人当たり村民所得水準」、「合計特殊出生率」については順調に推移している状況がありますが、「人口の社会増減ゼロ」については△35人という状況にあり、引き続き、移住者誘致に資する施策の推進を図ることが必要となっています。

【第2期総合戦略】

目標区分	目標指標								目標値(R7)
	項目	計算方法等	当初値(R2)	実績値					
				R3	R4	R5	R6	R7	
基本目標1 “にぎわい”を創出する村づくり									
1 水産業の元気をつくる(水産業)									
2 農林業の元気をつくる(農林業)									
3 地域に根ざした産業を守り育てる(商工業、起業促進・雇用対策)									
人口の社会増減ゼロ		単年 令和元年度	△35人	△28人 (※転入42、転出14)	△35人 (※転入38、転出7)				0人
人口一人当たり村民所得水準 (※市町村平均=100)		単年 平成29年度	113.1 (※3,124千円)	110.9 (※3,124千円)	102.5 (※2,854千円)				100.0以上
基本目標2 明日への希望もかなえる”つむぎ”の村づくり									
1 誰もが学べる多様な学習環境を充実する(男女共同参画)									
2 子どもを産み育てやすい環境をつくる(子育て支援、少子化対策)									
3 快適な生活環境を整備する(住環境)									
合計特殊出生率 (※岩手県人口動態統計)		単年 平成30年	1.97	2.19	1.83				1.80以上
女性人口(15-49歳)比率 (※1960=100)		単年 2015年	34	29 (※2011調査時値:31.6)	29 (※2011調査時値:31.6)				34以上
基本目標3 “やすらぎ”を感じ続けられる村づくり									
1 高齢者の暮らしを支える(高齢者福祉)									
2 障がい者の暮らしを支える(障がい福祉)									
3 交通体系、情報・通信施策を充実する(公共交通、情報・通信)									
4 安全・安心の村づくりを推進する(消防防災、防犯・交通安全対策)									
5 村民と行政の協働の村づくりを推進する(地域づくり)									
村に住み続けた人の割合の上昇 (※まちづくりアンケート結果)		単年 令和2年度	61.8%	-	-				61.8%を上回る
村を転出したい人の割合の低下 (※まちづくりアンケート結果)		単年 令和2年度	12.7%	-	-				12.7%を下回る
基本目標4 “つながり”が大きく広がる村づくり									
1 誰もが学べる多様な学習環境を充実する(社会教育・体育、歴史・芸術文化)									
2 “青の国”を生かした観光の振興を図る(観光)									
3 村民と行政の協働の村づくりを推進する(移住定住、広聴・広報)									
村への愛着度が高い人の割合の上昇(村内居住者) (※まちづくりアンケート結果)		単年 令和2年度	80.2%	-	-				80.2%を上回る
村への愛着度が高い人の割合の上昇(村外居住者) (※まちづくりアンケート結果)		単年 令和2年度	89.8%	-	-				89.8%を上回る
村への愛着度が低い人の割合の低下(村内居住者) (※まちづくりアンケート結果)		単年 令和2年度	17.9%	-	-				17.9%を下回る
村への愛着度が低い人の割合の低下(村外居住者) (※まちづくりアンケート結果)		単年 令和2年度	7.7%	-	-				7.7%を下回る

(3) 事業実施計画の令和3年度及び令和4年度進捗状況（※資料No.1 P5-P12）

令和3年度の第5次総合発展計画及び第2期総合戦略事業実施計画では、123事業、総事業費985百万円の各事業を計画しました。基本目標毎の進捗状況は表3のとおりです。全体では、124事業、総事業費998百万円、進捗率101.3%という状況です。

また、令和4年度の第5次総合発展計画及び第2期総合戦略事業実施計画では、124事業、総事業費1,187百万円の各事業を計画しました。基本目標毎の進捗状況は表4のとおりです。全体では、135事業、総事業費1,420百万円、進捗率119.6%という状況です。

なお、現下の社会動向に的確に対応するため、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金などを活用した、「公立学校情報機器整備事業」、「物価高騰対策地域商品券給付事業」、「地域で宿泊体験・レビュー事業」、「いわて子育て世帯臨時特別支援金給付事業」、「電気自動車充電スタンド整備事業」など新たな事業も追加されています。

【表1】 第5次総合発展計画及び第2期総合戦略（R3確定値）

（単位：百万円）

目標区分	計画値		進捗状況（確定値／決算額）		
	事業費	事業数	事業費	事業数	進捗率
基本目標1 学ぶ喜びを村づくりにつなげよう	36	12	30	11	83.3%
基本目標2 未来を拓く活力ある産業を育てよう	228	35	218	37	95.6%
基本目標3 健やかに、そして安心して暮らせる環境をつくらう	91	24	93	26	102.2%
基本目標4 自然と共生する安全で快適な環境をつくる	300	23	254	21	84.7%
基本目標5 明日を拓く持続可能な仕組みをみんなでつくらう	331	29	403	29	121.8%
計	985	123	998	124	101.3%

【表2】 第5次総合発展計画及び第2期総合戦略（R4暫定値）

（単位：百万円）

目標区分	計画値		進捗状況（暫定値／現計予算額）		
	事業費	事業数	事業費	事業数	進捗率
基本目標1 学ぶ喜びを村づくりにつなげよう	213	15	60	15	28.2%
基本目標2 未来を拓く活力ある産業を育てよう	201	31	341	38	169.7%
基本目標3 健やかに、そして安心して暮らせる環境をつくらう	95	24	115	29	121.1%
基本目標4 自然と共生する安全で快適な環境をつくる	438	26	498	28	113.7%
基本目標5 明日を拓く持続可能な仕組みをみんなでつくらう	240	28	406	25	169.2%
計	1,187	124	1,420	135	119.6%

協議事項(2) 地方創生関連交付金・地域再生計画事業の効果検証について

令和4年11月16日、令和4年度第1回普代村地域創生・人口減少対策本部会議において下記のとおり令和3年度における地方創生関連交付金・地域再生計画事業の内部効果検証作業を実施いたしました。

国の地方創生関連交付金・地域再生計画事業においては、外部機関による事業効果検証が義務付けられており、下記について取り組みの検証と外部評価をお願いするものです。

記

1 令和3年度における地方創生関連交付金・地域再生計画事業

別添のとおり（資料No.2 普代村まち・ひと・しごと創生総合戦略事業評価シート）

第5次普代村総合発展計画及び第2期普代村まち・ひと・しごと創生総合戦略

事業実施計画進捗状況調査

(令和3年度～令和7年度)

笑顔が満ちあふれた、北緯40度の地球村普代

～まちがにぎわい、風土をつむぎ、やすらぎを感じ、人と人とながりがりありあう青の国を～



令和4年11月16日

岩手県 普代村



普代村人口ビジョンにおける将来人口展望（令和3年3月改定 村独自推計）

令和4年11月16日

区分		2015年 (平成27年)	2016年 (平成28年)	2017年 (平成29年)	2018年 (平成30年)	2019年 (令和元年)	2020年 (令和2年)	2021年 (令和3年)	2022年 (令和4年)	2023年 (令和5年)	2024年 (令和6年)
総数	社人研推計	2,795	-	-	-	-	2,536	-	-	-	-
	計画値	2,795	-	-	-	-	2,532	-	-	-	-
	実績値	2,795	2,825	2,785	2,736	2,636	2,572	2,522	2,445		
	前年比	-	-	△40	△49	△100	△64	△50	△77		
0～4歳	社人研推計	77	-	-	-	-	64	-	-		
	計画値	77	-	-	-	-	60	-	-		
	実績値	77	68	74	75	62	56	59	52		
	前年比	-	-	6	1	△13	△6	3	△7		
15歳～49歳 (女性)	社人研推計	356	-	-	-	-	295	-	-	-	-
	計画値	356	-	-	-	-	295	-	-	-	-
	実績値	356	390	385	358	333	332	328	312		
	前年比	-	-	△5	△27	△25	△1	△4	△16		
各年出生数	計画値	16.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.2	12.2	12.2	12.2
	実績値	16.0	5.0	17.0	15.0	13.0	10.0	11.0	6.0		
	前年比	-	-	12	△2	△2	△3	1	△5		
	参考：年度実績値	5.0	12.0	16.0	12.0	14.0	10.0	7.0			
<増減事由> ・自然増減 △53 (出生：6、死亡：59) ・社会増減 △24 (転入：41、転出：65)											
区分		2025年 (令和7年)	2026年 (令和8年)	2027年 (令和9年)	2028年 (令和10年)	2029年 (令和11年)	2030年 (令和12年)	2031年 (令和13年)	2032年 (令和14年)	2033年 (令和15年)	2034年 (令和16年)
総数	社人研推計	2,271	-	-	-	-	2,017	-	-	-	-
	計画値	2,337	-	-	-	-	2,159	-	-	-	-
	実績値										
	前年比										
0～4歳	社人研推計	51	-	-	-	-	39	-	-	-	-
	計画値	61	-	-	-	-	62	-	-	-	-
	実績値										
	前年比										
15歳～49歳 (女性)	社人研推計	234	-	-	-	-	178	-	-	-	-
	計画値	275	-	-	-	-	248	-	-	-	-
	実績値										
	前年比										
各年出生数	計画値	12.2	12.4	12.4	12.4	12.4	12.4	12.4	12.4	12.4	12.4
	実績値										
	前年比										
	参考：年度実績値										
区分		2035年 (令和17年)	2036年 (令和18年)	2037年 (令和19年)	2038年 (令和20年)	2039年 (令和21年)	2040年 (令和22年)	2041年 (令和23年)	2042年 (令和24年)	2043年 (令和25年)	2044年 (令和26年)
総数	社人研推計	1,781	-	-	-	-	1,547	-	-	-	-
	計画値	1,995	-	-	-	-	1,838	-	-	-	-
	実績値										
	前年比										
0～4歳	社人研推計	31	-	-	-	-	25	-	-	-	-
	計画値	62	-	-	-	-	66	-	-	-	-
	実績値										
	前年比										
15歳～49歳 (女性)	社人研推計	135	-	-	-	-	109	-	-	-	-
	計画値	225	-	-	-	-	223	-	-	-	-
	実績値										
	前年比										
各年出生数	計画値	12.4	13.2	13.2	13.2	13.2	13.2	13.4	13.4	13.4	13.4
	実績値										
	前年比										
	参考：年度実績値										

※1 村独自推計：計画値は出生率の向上(2030年1.80、2040年2.07)と社会増減ゼロを実現した場合の人口推計（令和3年3月改定）

※2 国勢調査年（2015年）以外は、各年10月1日現在の住民基本台帳人口による

第5次普代村総合発展計画及び第2期普代村まち・ひと・しごと創生総合戦略目標指標の進捗状況

令和4年11月16日

目標区分	目標指標									
	項目	計算方法等	当初値 (R2)	実績値					目標値 (R7)	
				R3	R4	R5	R6	R7		
基本目標1 学ぶ喜びを村づくりにつなげよう										
1 健康な体・豊かな心を育む就学前教育を充実する(就学前教育)										
	はまゆり子ども園の利用満足度 (※まちづくりアンケート結果)	単年 令和2年度	83.0%	-	-					93.0%
	はまゆり子ども園の地域イベント参加回数	単年 令和元年度	5回	0回	0回					6回
	家庭教育セミナー等実施回数	単年 令和元年度	1回	0回	0回					2回
2 未来を担う子どもたちの学びの環境を充実する(学校教育)										
	学校教育に満足している村民の割合 (※まちづくりアンケート結果)	単年 令和2年度	75.6%	-	-					86.0%
	不登校児童生徒出現率	単年 令和元年度	3.92%	4.08%	2.02%					0.0%
	小中一貫校(義務教育学校)整備数	単年 -	-	-	-					1校
	ICT活用数(小1-小3)	単年 令和元年度	月1回	月6回	月8回					週3回
	ICT活用数(小4-中3)	単年 令和元年度	月1回	月6回	小:8回 中:毎日					毎日
3 誰もが学べる多様な学習環境を充実する(社会教育・体育・歴史・芸術文化、男女共同参画)										
	放課後子ども教室の利用満足度 (※まちづくりアンケート結果)	単年 令和2年度	77.3%	-	-					88.0%
	ふだいまなび講座参加者数	単年 令和元年度	66人	0人	0人					100人
	普代村図書室の図書貸出冊数 (※村民一人あたり)	単年 令和元年度	1.1冊	1.2冊	1.2冊					3.0冊
	はまゆりスポーツクラブの登録者数	単年 令和元年度	189人	182人	170人					200人
	芸術文化協会加入団体数	単年 令和元年度	6団体	5団体	5団体					8団体
	男女共同参画社会の認識率 (※まちづくりアンケート結果)	単年 令和2年度	37.4%	-	-					50.0%
基本目標2 未来を拓く活力ある産業を育てよう										
1 水産業の元気をつくる(水産業)										
	漁業販売取扱高 (※普代村漁業協同組合業務報告書)	単年 令和元年度	788,267千円	726,533千円	670,261千円					788,267千円以上
	漁業販売取扱数量 (※普代村漁業協同組合業務報告書)	単年 令和元年度	6,512.5t	6,071.8t	6,388.2t					6,512.5t以上
	漁業就業者支援による新規就業者数	累計 -	-	5人	5人					5人
2 農林業の元気をつくる(農林業)										
	農業粗生産額 (※JA出荷額)	単年 令和元年度	204,529千円	185,949千円	135,180千円					204,529千円以上
	耕作放棄地面積	累計 令和元年度	11ha	12ha	11ha					11ha以下
	乾しいたげ販売数量 (※JA、久慈地方森林組合出荷数量)	単年 令和元年度	4,139.7kg	3,433.8kg	1,776.8kg					4,139.7kg以上
3 地域に根ざした産業を守り育てる(商工業、起業促進・雇用対策)										
	商工会会員数	単年 令和元年度	101人	101人	98人					101人以上
	製造品出荷額 (※岩手統計年鑑)	単年 平成29年度	5,249百万円	4,383百万円	未公表					5,249百万円以上
	村支援制度による新規就業者数 (※普代村起業支援事業補助金)	累計 -	-	0人	0人					5人
4 "青の国"を生かした観光の振興を図る(観光)										
	観光入り込み客数 (※岩手県観光統計)	単年 令和元年	71,200人	41,998人	45,676人					76,998人
	三陸鉄道乗降客数 (※普代駅、白井駅、堀内駅)	単年 令和元年度	61,886人	48,143人	38,169人					68,075人
基本目標3 健やかに、そして安心して暮らせる環境をつくらう										
1 心身の健やかな暮らしを支える(保健・医療)										
	特定健康診査受診率 (※国保加入者)	単年 令和元年度	45.6%	38.4%	45.8%					60.0%
	医科・歯科常勤医師数	単年 令和2年度	2人	2人	2人					2人

目標区分	目標指標								
	項目	計算方法等	当初値 (R2)	実績値					目標値 (R7)
				R3	R4	R5	R6	R7	
	医療対策に満足している村民の割合 (※まちづくりアンケート結果)	単年 令和2年度	61.8%	-	-				72.0%
2 高齢者の暮らしを支える（高齢者福祉）									
	介護予防ボランティア育成数	累計 令和元年度	27人	31人	33人				40人
	緊急通報システム設置数	単年 令和元年度	3台	3台	2台				10台
	シルバー人村センター登録者数	単年 令和元年度	43人	43人	42人				55人
	高齢者サロン実施地区数	単年 令和元年度	2地区	3地区	4地区				13地区
3 障がい者の暮らしを支える（障がい者福祉）									
	施設入所者数	単年 令和元年度	13人	13人	12人				12人
	施設利用者の一般就労移行者数	累計 令和元年度	0人	0人	0人				1人
	障がい者支援に満足している村民の割合 (※まちづくりアンケート結果)	単年 令和2年度	59.2%	-	-				70.0%
4 子どもを産み育てやすい環境をつくる（子育て支援、少子化対策）									
	子育て世代包括支援センター設置数	累計 令和元年度	0箇所	0箇所	1箇所				1箇所
	保育・子育て支援に満足している村民の割合 (※まちづくりアンケート結果)	単年 令和2年度	63.0%	-	-				73.0%
5 みんなで支え合い、助け合う福祉の村をつくる（地域福祉）									
	看護・介護・保育職養成奨学資金利用者数	累計 令和元年度	3人	3人	4人				6人
	ボランティア団体数	累計 令和元年度	0団体	1団体	1団体				3団体
	成年後見センター認知度	単年 令和2年度	3.0%	3.0%	未公表				30.0%
基本目標4 自然と共生する安全で快適な環境をつくろう									
1 自然と共生する（自然環境、環境衛生）									
	温室効果ガス総排出量削減率（その他部門） (※2013年基準比)	単年 -	-	-	-				28.9%
	生活系ごみ排出量 (※1日1人あたり)	単年 令和元年度	785g	841g	738g				636g
2 快適な生活環境を整備する（住環境、道路、簡易水道、污水处理）									
	村営住宅の新規整備戸数	累計 -	-	0戸	0戸				5戸
	新規整備村営住宅の入居率	累計 -	-	0.0%	0.0%				100.0%
	村道改良率	累計 令和元年度	53.8%	53.8%	53.7%				53.8%以上
	村道舗装率	累計 令和元年度	57.4%	57.5%	57.5%				57.4%以上
	老朽水道管の残存率	累計 令和元年度	5.73%	5.15%	5.15%				5.0%
	水洗化率	累計 令和元年度	43.1%	43.6%	44.2%				49.2%
3 交通体系、情報・通信施策を充実する（公共交通、情報・通信）									
	三陸鉄道利用者数	単年 令和元年度	908,645人	635,519人	607,316人				908,645人以上
	村営バス等利用者数	単年 令和元年度	6,556人	5,820人	5,833人				6,556人以上
	インターネット等普及率 (※インターネット及びスマートフォン保有世帯)	累計 -	-	-	-				100.0%
4 安全・安心の村づくりを推進する（消防防災、防犯・交通安全対策）									
	消防団員数	単年 令和元年度	141人	139人	134人				150人
	自主防災組織数	累計 令和元年度	2団体	2団体	2団体				3団体
	詐欺被害の件数	累計 -	-	0件	0件				0件
	交通死亡事故の発生件数	累計 -	-	1件	2件				0件

目標区分	目標指標									
	項目	計算方法等	当初値 (R2)	実績値					目標値 (R7)	
				R3	R4	R5	R6	R7		
基本目標5 明日を拓く持続可能な仕組みをみんなでつくろう										
1 村民と行政の協働の村づくりを推進する(地域づくり、移住定住、広聴・広報)										
	地域振興施策に満足している村民の割合 (※まちづくりアンケート結果)	単年 令和2年度	62.8%	-	-					73.0%
	地域おこし協力隊制度による定住者数	累計 令和元年度	3人	4人	7人					10人
	村政懇談会参加者数	単年 令和元年度	165人	123人	35人 <small>※一昨年度同数</small>					165人以上
2 自立した行政運営を推進する(行財政)										
	財政健全化判断比率の実質公債費比率	単年 令和元年度	10.2%	9.6%	9.4%					15%以下
	村税(現年分)収納率	単年 令和元年度	96.9%	98.81%	98.35%					99.3%
	職員研修の実施回数	単年 令和元年度	2回	1回	1回					4回
	マイナンバーカード交付率	単年 令和元年度	10.7%	21.4%	31.9%					90.0%
基本目標1 "にぎわい"を創出する村づくり										
1 水産業の元気をつくる(水産業)										
2 農林業の元気をつくる(農林業)										
3 地域に根ざした産業を守り育てる(高工業、起業促進・雇用対策)										
	人口の社会増減ゼロ	単年 令和元年度	△35人	△28人 <small>(※転入37、転出49)</small>	△35人 <small>(※転入37、転出49)</small>					0人
	人口一人当たり村民所得水準 (※市町村平均=100)	単年 平成29年度	113.1 <small>(※3,129千円)</small>	110.9 <small>(※3,128千円)</small>	102.5 <small>(※2,859千円)</small>					100.0以上
基本目標2 明日への希望もかなえる"つむぎ"の村づくり										
1 誰もが学べる多様な学習環境を充実する(男女共同参画)										
2 子どもを産み育てやすい環境をつくる(子育て支援、少子化対策)										
3 快適な生活環境を整備する(住環境)										
	合計特殊出生率 (※岩手県人口動態統計)	単年 平成30年	1.97	2.19	1.83					1.80以上
	女性人口(15-49歳)比率 (※1960=100)	単年 2015年	34	29 <small>(※2019年度調査値:30EA)</small>	29 <small>(※2019年度調査値:30EA)</small>					34以上
基本目標3 "やすらぎ"を感じ続けられる村づくり										
1 高齢者の暮らしを支える(高齢者福祉)										
2 障がい者の暮らしを支える(障がい者福祉)										
3 交通体系、情報・通信施策を充実する(公共交通、情報・通信)										
4 安全・安心の村づくりを推進する(消防防災、防犯・交通安全対策)										
5 村民と行政の協働の村づくりを推進する(地域づくり)										
	村に住み続けたい人の割合の上昇 (※まちづくりアンケート結果)	単年 令和2年度	61.8%	-	-					61.8%を上回る
	村を転出したい人の割合の低下 (※まちづくりアンケート結果)	単年 令和2年度	12.7%	-	-					12.7%を下回る
基本目標4 "つながり"が大きく広がる村づくり										
1 誰もが学べる多様な学習環境を充実する(社会教育・体育、歴史・芸術文化)										
2 "青の国"を生かした観光の振興を図る(観光)										
3 村民と行政の協働の村づくりを推進する(移住定住、広聴・広報)										
	村への愛着度が高い人の割合の上昇(村内居住者) (※まちづくりアンケート結果)	単年 令和2年度	80.2%	-	-					80.2%を上回る
	村への愛着度が高い人の割合の上昇(村外居住者) (※まちづくりアンケート結果)	単年 令和2年度	89.8%	-	-					89.8%を上回る
	村への愛着度が低い人の割合の低下(村内居住者) (※まちづくりアンケート結果)	単年 令和2年度	17.9%	-	-					17.9%を下回る
	村への愛着度が低い人の割合の低下(村外居住者) (※まちづくりアンケート結果)	単年 令和2年度	7.7%	-	-					7.7%を下回る

第5次普代村総合発展計画及び第2期普代村まち・ひと・しごと創生総合戦略事業実施計画 総括表（令和4年11月16日）

1 事業実施計画（令和3年度～令和7年度）

（単位：千円）

総合計画区分	総戦区分	選課区分	辺地区分	個別明細対応番号	所管課名	事業名	事業主体	事業費 上段：計画額 下段：実績額	年度区分					備考
									R3 (決算額)	R4 (概計予算額)	R5	R6	R7	
基本目標1 学ぶ喜びを村づくりにつなげよう								2,681,748	35,998	212,778	121,300	2,266,872	44,800	
								89,971	29,956	60,015	0	0	0	
1. 健康な体・豊かな心を育む就学前教育を充実する（就学前教育）								0	0	0	0	0	0	
								0	0	0	0	0	0	
								0						
								0						
2. 未来を担う子どもたちの学びの環境を充実する（学校等教育）								2,482,058	23,568	189,438	38,280	2,199,472	31,300	
								64,183	20,895	43,288	0	0	0	
-	8(4)	-	7-1	教育委員会	学官連携推進事業（小学校交流事業）	普代村	9,951	1,951	2,000	2,000	2,000	2,000		
								2,328	0	2,328				
-	8(4)	-	7-2	教育委員会	育英奨学金貸付金事業	普代村	5,080	1,080	1,000	1,000	1,000	1,000		
								1,440	360	1,080				
-	8(4)	-	7-3	教育委員会	普代村学習塾	普代村	7,510	1,510	1,500	1,500	1,500	1,500		
								3,027	1,505	1,522				
-	8(1)	-	7-4	教育委員会	GIGAスクール構想関連事業（小学校）	普代村	44,968	7,468	8,500	8,500	8,500	12,000		
								14,935	7,467	7,468				
-	8(1)	-	7-5	教育委員会	GIGAスクール構想関連事業（中学校）	普代村	24,359	3,859	4,500	4,500	4,500	7,000		
								8,417	3,858	4,559				
-	8(1)	-		教育委員会	公立学校情報機器整備事業（中学校）	普代村	0							
								9,707		9,707				
-	8(1)	-	7-13	教育委員会	小中一貫校整備事業	普代村	2,316,310		142,138		2,174,172			
								0		0				
-	4(6)	堀内	7-15	教育委員会	スクールバス購入事業	普代村	22,000		22,000					
								9,624		9,624				
-	8(4)	-	7-12	教育委員会	学校給食費無料化事業	普代村	38,900	7,700	7,800	7,800	7,800	7,800		
								14,705	7,705	7,000				
-	8(1)	堀内	7-16	教育委員会	学校給食センター外構整備事業	普代村	12,980			12,980				
								0						
3. 誰もが学べる多様な学習環境を充実する（社会教育・体育・歴史・芸術文化、男女共同参画）								199,690	12,430	23,340	83,020	67,400	13,500	
								25,788	9,061	16,727	0	0	0	
IV	8(4)	-	7-6	教育委員会	放課後子ども教室運営事業	普代村	18,344	3,944	3,600	3,600	3,600	3,600		
								7,955	3,900	4,055				
IV	8(4)	-	7-7	教育委員会	学校と地域の協働推進事業	普代村	13,864	1,864	3,000	3,000	3,000	3,000		
								3,079	1,151	1,928				
IV	8(4)	-	7-8	教育委員会	家庭教育支援事業	普代村	1,490	290	300	300	300	300		
								324	30	294				
IV	10(2)	-	7-9	教育委員会	芸術文化事業・鶴島神楽保存会伝承活動補助金事業・七頭舞育成会活動補助金事業	普代村	8,497	1,697	1,700	1,700	1,700	1,700		
								2,108	611	1,497				
IV	10(3)	-	7-10	教育委員会	普代村文化祭実行委員会補助金	普代村	2,934	534	600	600	600	600		
								838	304	534				
IV	8(4)	-	7-11	教育委員会	スポーツ教室開催事業	普代村	21,301	4,101	4,300	4,300	4,300	4,300		
								7,264	3,065	4,199				
IV	8(3)	-	7-14	教育委員会	体育施設整備事業	普代村	133,260		9,840	69,520	53,900			
								4,220		4,220				
基本目標2 未来を拓く活力ある産業を育てよう								1,677,823	227,553	201,487	1,094,550	82,315	71,918	
								558,500	217,669	340,831	0	0	0	
1. 水産業の元気をつくる（水産業）								1,408,873	137,780	155,310	1,043,050	40,550	32,183	
								289,179	100,743	188,436	0	0	0	
I	2(2)	-	5-4	建設水産課	水産物流通基盤整備事業地元負担金	岩手県	37,000	4,500	10,000	14,000	8,500			
								5,100	3,400	1,700				
I	2(2)	-	5-5	建設水産課	水産物供給基盤機能保全事業地元負担金	岩手県	8,260	5,500	2,760					
								4,823	3,698	1,125				
I	2(2)	-	5-6	建設水産課	漁港施設機能強化事業地元負担金	岩手県	11,600	11,600						
								4,447	4,447					
I	2(2)	-	5-30	建設水産課	漁港施設機能保全事業地元負担金	岩手県	15,133			3,000	6,000	6,133		
								0						

1 事業実施計画（令和3年度～令和7年度）

（単位：千円）

総合計画 区分	総覧 区分	過疎 区分	辺地 区分	個別補助 対応番号	所管課名	事業名	事業 主体	事業費 上段：計画経 下段：実績額	年度区分					備考	
									R3 (決算額)	R4 (概算予算額)	R5	R6	R7		
	I	2 (2)	-		建設水産課	漁港機能増進事業地元負担金	岩手県	0 1,876		1,876					
	I	2 (2)	-	5-9	建設水産課	漁港漁村再生交付金事業	普代村	161,000 171,050	80,000 47,080	81,000 123,970					
	I	2 (2)	-	5-10	建設水産課	漁港施設機能増進事業	普代村	23,000 24,692	23,000 24,692						
	I	2 (2)	-	5-26	建設水産課	村営漁港機能保全事業	普代村	35,000 0		5,000 0	10,000	10,000	10,000		
	I	2 (10)	-	5-2	建設水産課	普代村新規漁業者育成協議会補助金事業	協議会	14,630 10,275	2,630 5,560	3,000 4,715	3,000	3,000	3,000		
	I	2 (10)	-	5-3	建設水産課	普代海づくり少年団育成会補助金	協議会	250 100	50 50	50 50	50	50	50		
	I	2 (10)	-	5-7	建設水産課	水産業活性化補助金事業	普代漁協	50,000 19,000	10,000 10,000	10,000 9,000	10,000	10,000	10,000		
	I	2 (10)	-		建設水産課	地域基幹産業人材確保支援事業費補助金 事業	普代村	0 1,316		1,316					
	I	2 (10)	-		建設水産課	地域経営推進費補助金事業	普代村	0 1,000		1,000					
	I	2 (10)	-	5-8	建設水産課	昆布加工効率化実証事業	普代村	500 500	500 500						
	I	2 (11)	-	5-25	建設水産課	海フェスタINふだい実行委員会補助金	実行委員会	12,000 0		3,000 0	3,000	3,000	3,000	3,000	
	I	2 (4)	-	5-27	建設水産課	新魚市場整備事業	普代村	1,040,500 45,000		40,500 45,000	1,000,000				
2. 農林業の元気づくる（農林業）								133,673 81,955	40,096 44,154	24,777 37,801	30,100 0	20,365 0	18,335 0		
	I	2 (1)	-	5-24	建設水産課	基幹水利施設ストックマネジメント事業	岩手県	15,100 0		2,100 0	10,000	1,500	1,500		
	I	2 (11)	-	6-1	農林高工課	中山間地域等直接支払交付金	協定集落	4,943 1,900	1,495 950	862 950	862	862	862		
	I	2 (1)	-	6-2	農林高工課	県営普代地区農地開発事業債務負担金	普代村	31,695 20,499	12,690 12,690	7,809 7,809	5,232	3,997	1,967		
	I	2 (1)	-	6-3	農林高工課	下閉伊北区域農用地総合地整備事業債務 負担金	普代村	38,035 15,214	7,607 7,607	7,607 7,607	7,607	7,607	7,607		
	I	2 (11)	-	6-4	農林高工課	日本型直接支払交付金	協定集落	995 398	199 199	199 199	199	199	199		
	I	2 (10)	-	6-5	農林高工課	新規作物栽培チャレンジ支援事業	協定集落	1,000 400	200 100	200 300	200	200	200		
	I	2 (10)	-	6-6	農林高工課	新規作物栽培拡大支援事業	協定集落	1,000 400	200 200	200 200	200	200	200		
	I	2 (11)	-	6-7	農林高工課	希望郷いわての農業基盤整備事業	各生産組合	3,000 2,937	3,000 2,937						
	I	2 (11)	-	6-8	農林高工課	いわて地域農業マスタープラン実践支援 事業	各生産組合	5,000 0	1,000 0	1,000 0	1,000	1,000	1,000		
	I	2 (11)	-		農林高工課	園芸産地確立事業	普代村	0 789		534					
	I	2 (10)	-	6-9	農林高工課	普代村ナラ枯れ対策事業	普代村	6,000 23,013	6,000 11,252						
	I	2 (10)	-	6-10	農林高工課	原木しいたけ植菌支援事業	普代村	9,008 3,215	1,808 1,250	1,800 1,965	1,800	1,800	1,800		
	I	2 (11)	-	6-11	農林高工課	森林環境整備事業	普代村	17,897 13,190	5,897 6,714	3,000 6,476	3,000	3,000	3,000		
3. 地域に根差した産業を守り育てる（高工業、起業促進・雇用対策）								38,833 49,608	11,233 12,119	6,900 37,489	6,900 0	6,900 0	6,900 0		

1 事業実施計画（令和3年度～令和7年度）

（単位：千円）

総合計画 区分	総戦 区分	過疎 区分	辺地 区分	個別明確 対応番号	所管課名	事業名	事業 主体	事業費 上段：計画額 下段：実績額	年度区分					備考
									R3 (決算額)	R4 (概計予算額)	R5	R6	R7	
	I	2 (11)	-	6-13	農林高工課	プレミアム付商品券事業	普代村	12,000 12,954	4,000 6,954	2,000 6,000	2,000	2,000	2,000	
	I	2 (11)	-	6-14	農林高工課	普代村商工業振興補助金	普代村	19,000 7,600	3,800 3,800	3,800 3,800	3,800	3,800	3,800	
	I	2 (10)	-	6-15	農林高工課	青の国ふだい・海の幸創生開発事業	普代村	1,000 2,000	1,000 1,000	1,000				
	I	2 (11)	-	6-16	農林高工課	普代村小規模企業経営改善資金利子補給補助金	普代村	473 141	73 5	100 136	100	100	100	
	I	2 (10)	-	6-12	農林高工課	普代村新卒者等雇用奨励助成金事業	普代村	360 540	360 360	180				
	I	2 (10)	-	6-17	農林高工課	普代村起業支援事業補助金	普代村	6,000 2,000	2,000 0	1,000 2,000	1,000	1,000	1,000	
	I	2 (10)	-		政策推進室	物産高騰対策地域商品券給付事業	普代村	0 24,373		24,373				
4. “青の国”を生かした観光の振興を図る（観光）								96,444 137,758	38,444 60,653	14,500 77,105	14,500 0	14,500 0	14,500 0	
	IV	2 (11)	-	6-18	観光振興室	北緯40度普代まご観光物産事業	普代村	9,957 1,912	1,957 553	2,000 1,359	2,000	2,000	2,000	
	IV	2 (11)	-	6-19	観光振興室	ふだいまつり開催事業	実行委員会	16,000 4,000	3,200 0	3,200 4,000	3,200	3,200	3,200	
	IV	2 (11)	-	6-20	観光振興室	三陸ジオパーク発信事業	普代村	1,000 248	200 48	200 200	200	200	200	
	IV	2 (11)	-	6-21	観光振興室	観光特産品インフォメーション事業	普代村	7,452 5,005	1,452 2,816	1,500 2,189	1,500	1,500	1,500	
	IV	2 (10)	-	6-22	観光振興室	観光力強化促進事業	青の国ふだい	10,000 5,300	2,000 2,200	2,000 3,100	2,000	2,000	2,000	
	IV	2 (10)	-	6-23	観光振興室	インバウンド教育旅行受入体制構築事業	普代村	10,555 125	555 0	2,500 125	2,500	2,500	2,500	
	IV	2 (8)	黒崎	6-24	観光振興室	国立公園利用拠点整備支援事業	普代村	26,580 46,639	22,580 22,439	1,000 24,200	1,000	1,000	1,000	
	IV	2 (10)	-	6-25	観光振興室	恋する灯台プロジェクト推進事業	普代村	4,400 5,214	4,400 4,620	594				
	IV	2 (11)	-	6-26	観光振興室	ふだいイベント開催事業	実行委員会	10,500 4,200	2,100 2,300	2,100 1,900	2,100	2,100	2,100	
	IV	2 (11)	-		観光振興室	地域で宿泊体験・レビュー事業	普代村	0 34,325		9,440 24,885				
	IV	2 (8)	-		政策推進室	国立公園上質化に併せた観光資源利用促進事業	普代村	0 6,063		6,063				
	IV	2 (11)	-		観光振興室	国立公園滞在型ツアー推進事業	普代村	0 7,931		7,931				
	IV	2 (11)	-		観光振興室	国立公園でのワーケーション推進事業	普代村	0 2,243		2,243				
	IV	2 (8)	-		観光振興室	黒崎キャンプ場施設整備事業	普代村	0 7,150		7,150				
	IV	2 (8)	-		観光振興室	休養施設事業会計繰出金（宿泊施設環境整備事業）	普代村	0 7,403		7,403				
基本目標3 健やかに、そして安心して暮らせる環境をつくろう								509,331 208,339	90,581 93,159	94,600 115,180	95,150 0	94,350 0	134,650 0	
1. 心身の健やかな暮らしを支える（保健・医療）								81,658 14,700	8,058 6,792	8,400 7,908	8,400 0	8,400 0	48,400 0	
	-	7 (3)	-	4-28	住民福祉課	遠隔健康相談事業	普代村	4,528 906	528 528	1,000 378	1,000	1,000	1,000	
	-	7 (3)	-	4-29	住民福祉課	インフルエンザ予防接種事業	普代村	35,230 13,314	7,230 6,084	7,000 7,230	7,000	7,000	7,000	
	-	7 (3)	-	4-30	住民福祉課	人間ドック受診助成事業	普代村	1,900 480	300 180	400 300	400	400	400	

1 事業実施計画（令和3年度～令和7年度）

（単位：千円）

総合計画 区分	総覧 区分	過疎 区分	辺地 区分	個別明細 対応番号	所管課名	事業名	事業 主体	事業費 上段：計画額 下段：実績額	年度区分					備考	
									R3 (決算額)	R4 (現科予算額)	R5	R6	R7		
	-	7(1)	-	8-1	医科診療所	診療施設空調等設備更新事業	普代村	40,000 0						40,000	
2. 高齢者の暮らしを支える（高齢者福祉）								271,931 125,233	53,781 58,587	54,600 66,646	54,850 0	54,350 0	54,350 0		
Ⅲ	6(9)	-	4-7	住民福祉課	高齢者及び障害者にやさしい住まいづくり事業	普代村	2,000 1,152	400 752	400 400	400 400	400 400	400 400			
Ⅲ	6(9)	-	4-12	住民福祉課	老人クラブ連合会活動促進事業	普代村	5,000 1,619	1,000 619	1,000 1,000	1,000 1,000	1,000 1,000	1,000 1,000			
Ⅲ	6(8)	-	4-13	住民福祉課	敬老会事業 (※敬老の日お祝い商品券等事業)	普代村	11,751 5,373	2,551 2,664	2,300 2,709	2,300 2,300	2,300 2,300	2,300 2,300			
Ⅲ	6(9)	-	4-14	住民福祉課	生きがい活動支援通所委託事業	普代村	15,000 6,000	3,000 3,000	3,000 3,000	3,000 3,000	3,000 3,000	3,000 3,000			
Ⅲ	6(9)	-	4-15	住民福祉課	生活支援ハウス運営委託事業	普代村	40,000 16,000	8,000 8,000	8,000 8,000	8,000 8,000	8,000 8,000	8,000 8,000			
Ⅲ	6(9)	-	4-16	住民福祉課	シルバー人材センター運営費補助金事業	普代村	12,505 5,221	2,505 2,505	2,500 2,716	2,500 2,500	2,500 2,500	2,500 2,500			
Ⅲ	6(9)	-	4-17	住民福祉課	くろさき小規模多機能ホーム運営費補助金事業	普代村	17,500 7,000	3,500 3,500	3,500 3,500	3,500 3,500	3,500 3,500	3,500 3,500			
Ⅲ	6(3)	-	4-18	住民福祉課	生活支援ハウス整備費補助金事業	普代村	1,500 1,000	500 500	500 500	500 500					
Ⅲ	6(8)	-	4-19	住民福祉課	地域サロン活動支援補助金事業	普代村	2,600 429	250 141	400 288	650 650	650 650	650 650			
Ⅲ	6(9)	-	4-20	住民福祉課	地域包括支援センター運営事業（高齢者等生活支援事業）	普代村	164,075 67,600	32,075 31,109	33,000 36,491	33,000 33,000	33,000 33,000	33,000 33,000			
Ⅲ	6(9)	-		住民福祉課	緊急通報体制整備事業	普代村	0 621						131 490		
Ⅲ	6(9)	-		住民福祉課	高齢者移動支援事業	普代村	0 1,574						278 1,296		
Ⅲ	6(9)	-		住民福祉課	高齢者生活支援事業	普代村	0 288						288		
Ⅲ	6(9)	-		住民福祉課	くろさき小規模多機能ホーム利用料補足給付費事業	普代村	0 6,968						3,368 3,600		
Ⅲ	6(9)	-		住民福祉課	新型コロナウイルス感染症対応生活困窮者冬季特別対策事業	普代村	0 4,388						2,020 2,368		
3. 障がい者の暮らしを支える（障がい者福祉）								1,982 334	382 74	400 260	400 0	400 0	400 0		
Ⅲ	6(8)	-	4-11	住民福祉課	福祉タクシー助成券給付事業	普代村	1,982 334	382 74	400 260	400 400	400 400	400 400			
4. 子どもを産み育てやすい環境をつくる（子育て支援、少子化対策）								68,539 33,841	10,939 9,356	14,400 24,485	14,400 0	14,400 0	14,400 0		
Ⅱ	6(8)	-	4-21	住民福祉課	普代村育児祝金事業	普代村	15,350 3,800	2,150 1,650	3,300 2,150	3,300 3,300	3,300 3,300	3,300 3,300			
Ⅱ	6(8)	-	4-22	住民福祉課	子ども・妊産婦・ひとり親家庭・寡婦等医療費助成事業	普代村	47,895 16,611	7,895 7,343	10,000 9,268	10,000 10,000	10,000 10,000	10,000 10,000			
Ⅱ	6(8)	-		住民福祉課	いわて子育て世帯臨時特別支援金給付事業	普代村	0 12,273						12,273		
Ⅱ	6(8)	-	4-23	住民福祉課	特定不妊治療費助成事業	普代村	1,500 450	300 150	300 300	300 300	300 300	300 300			
Ⅱ	6(8)	-	4-24	住民福祉課	妊婦健診交通費助成事業	普代村	2,794 607	394 213	600 394	600 600	600 600	600 600			
Ⅱ	6(8)	-	4-25	住民福祉課	不妊検査支援事業	普代村	500 100	100 0	100 100	100 100	100 100	100 100			
Ⅱ	6(8)	-	4-26	住民福祉課	男性不妊治療費助成事業	普代村	500 0	100 0	100 0	100 100	100 100	100 100			
5. みんなで支え合い、助け合う福祉の村をつくる（地域福祉）								85,221 34,231	17,421 18,350	16,800 15,881	17,100 0	16,800 0	17,100 0		

I 事業実施計画（令和3年度～令和7年度）

（単位：千円）

総合計画 区分	総戦 区分	過疎 区分	辺地 区分	個別明確 対応番号	所管課名	事業名	事業 主体	事業費 上段：計画額 下段：実績額	年度区分					備考
									R3 (決算額)	R4 (現計予算額)	R5	R6	R7	
	-	6(9)	-	4-8	住民福祉課	菅代村社会福祉協議会運営費補助金事業	菅代村	52,612 18,666	11,812 11,578	10,200 7,088	10,200	10,200	10,200	
	-	6(9)	-	4-9	住民福祉課	菅代村福祉基金事業	菅代村	15,336 6,982	3,336 3,336	3,000 3,646	3,000	3,000	3,000	
	-	6(9)	-	4-10	住民福祉課	久慈地域成年後見センター事業	菅代村	3,153 943	753 396	600 547	600	600	600	
	-	6(8)	-	4-27	住民福祉課	看護・介護・保育職養成奨学金貸付金事業	菅代村	14,120 7,640	1,520 3,040	3,000 4,600	3,300	3,000	3,300	
基本目標4 自然と共生する安全で快適な環境をつくらう								1,359,805 751,803	299,741 253,608	437,867 498,195	254,471 0	180,863 0	186,863 0	
1. 自然と共生する（自然環境、環境衛生）								32,170 14,334	2,970 2,926	23,050 11,408	2,050 0	2,050 0	2,050 0	
	-	11(2)	-	2-1	政策推進室	太陽光発電システム導入促進助成事業	菅代村	3,750 850	750 100	750 750	750	750	750	
	-	11(3)	-	5-1	建設水産課	菅代ダム小水力発電事業	菅代村	7,420 5,205	2,220 2,826	1,300 2,379	1,300	1,300	1,300	
	-	11(3)	-	4-32	住民福祉課	脱炭素社会の実現に向けた検討事業 （※名称変更：地球温暖化対策実行計画 策定事業）	菅代村	5,000 279		5,000 279				
	-	11(3)	-		建設水産課	電気自動車用充電スタンド整備事業	菅代村	0 8,000		0 8,000				
	-	5(3)	-	4-31	住民福祉課	久慈地区汚泥再生センター整備事業	久慈広域連合	16,000 0		16,000 0				
2. 快適な生活環境を整備する（住環境、道路、簡易水道、污水处理）								826,742 299,819	181,550 141,430	183,998 158,389	172,998 0	153,098 0	135,098 0	
II	5(7)	-	2-11	政策推進室	ふるさと定住促進助成事業	菅代村	9,192 2,658	1,192 1,027	2,000 1,631	2,000	2,000	2,000		
II	5(7)	-	5-16	建設水産課	住宅リフォーム促進事業助成	菅代村	5,000 3,900	1,000 2,100	1,000 1,800	1,000	1,000	1,000		
II	5(7)	-	5-17	建設水産課	ブロック塀撤去助成事業	菅代村	2,300 100	300 0	500 100	500	500	500		
II	5(6)	-	5-18	建設水産課	村営住宅立替事業	菅代村	23,000 21,005	11,500 9,664	11,500 11,341					
II	5(6)	-	5-19	建設水産課	村営住宅改善事業	菅代村	9,300 13,433	6,000 5,933	3,300 7,500					
II	5(6)	-	5-28	建設水産課	村営住宅ストック総合改善事業 （※名称変更：村営住宅長寿命化型改善 事業）	菅代村	4,000 8,056		2,000 8,056	2,000				
II	5(6)	-	5-29	建設水産課	村営住宅建設事業	菅代村	78,000 0		14,000 0	32,000	32,000			
-	4(1)	-	5-11	建設水産課	道路施設防災事業	菅代村	132,260 97,260	42,260 37,884	25,000 59,376	25,000	20,000	20,000		
-	4(1)	-	5-12	建設水産課	橋梁長寿命化修繕事業	菅代村	165,000 64,133	45,000 59,133	30,000 5,000	30,000	30,000	30,000		
-	4(1)	-		建設水産課	橋梁長寿命化修繕計画策定事業	菅代村	0 6,000		0 6,000					
-	4(1)	黒崎 堀内 鳥茂渡	5-13	建設水産課	道路新設改良事業	菅代村	220,900 36,795	33,900 11,243	51,000 25,552	40,000	41,000	55,000		
-	4(1)	-	5-21	建設水産課	菅代橋橋梁架布設替え事業	菅代村	5,700 5,686	5,700 5,686						
-	5(1)	-	5-22	建設水産課	簡易水道施設改良事業	菅代村	91,000 4,110	11,000 4,110	20,000 0	20,000	20,000	20,000		
-	5(8)	-	5-20	建設水産課	公営企業会計（簡水）移行支援等業務委 託事業	菅代村	34,000 20,725	12,700 0	12,700 20,725	7,500	550	550		
-	5(2)	-	5-15	建設水産課	浄化槽設置整備事業費補助金事業	菅代村	27,490 10,148	5,498 4,650	5,498 5,498	5,498	5,498	5,498		
-	5(8)	-	5-23	建設水産課	公営企業会計（漁集）移行支援等業務委 託事業	菅代村	19,600 5,810	5,500 0	5,500 5,810	7,500	550	550		

1 事業実施計画（令和3年度～令和7年度）

（単位：千円）

総合計画 区分	総戦 区分	過疎 区分	辺地 区分	個別明確 対応番号	所管課名	事業名	事業 主体	事業費 上段：村高経 下段：責額	年度区分					備考
									R3 (決算額)	R4 (現計予算額)	R5	R6	R7	
3. 交通体系、情報・通信施策を充実する（公共交通、情報・通信）								139,602	26,742	25,715	25,715	25,715	35,715	
								64,766	30,977	33,789	0	0	0	
Ⅲ	4 (10)	-	1-4	総務課	三陸鉄道利用促進協議会負担金	普代村	4,540	908	908	908	908	908		
								1,565	907	658				
Ⅲ	4 (9)	-	1-5	総務課	三陸鉄道運営費（設備維持分）補助金	普代村	42,676	8,616	8,515	8,515	8,515	8,515		
								18,250	8,615	9,635				
Ⅲ	4 (5)	-	1-6	総務課	三陸鉄道設備投資関係協賛補助金	三陸鉄道機	25,300	5,060	5,060	5,060	5,060	5,060		
								10,831	5,059	5,772				
Ⅲ	4 (10)	-	1-6	総務課	三陸鉄道運行支援交付金	普代村	0							
								9,819	4,646	5,173				
Ⅲ	4 (9)	-	1-7	総務課	村営バス無料化事業	普代村	46,041	10,041	9,000	9,000	9,000	9,000		
								19,263	9,433	9,830				
Ⅲ	4 (6)	-	1-14	総務課	村営バス購入事業	普代村	10,000					10,000		
								0						
Ⅲ	3 (3)	-	1-1	総務課	行政情報配信システム事業	普代村	3,960	792	792	792	792	792		
								1,584	792	792				
Ⅲ	3 (3)	-	1-2	総務課	情報告知端末機器及び新規設置業務委託料	普代村	7,085	1,325	1,440	1,440	1,440	1,440		
								3,454	1,525	1,929				
4. 安全・安心の村づくりを推進する（消防防災、防犯・交通安全対策）								361,291	88,479	205,104	53,708	0	14,000	
								372,884	78,275	294,609	0	0	0	
Ⅲ	4 (5)	-	1-10	総務課	防災行政無線機能強化事業	普代村	9,728	4,624	5,104					
								8,679	4,620	4,059				
Ⅲ	4 (5)	-		総務課	防災ハザードマップ作成事業	普代村	0		3,850					
								3,850		3,850				
Ⅲ	4 (5)	-	1-12	総務課	消防活動用資機材整備事業	久慈広域連合	4,208			4,208				
								0						
Ⅲ	4 (5)	-	1-13	総務課	消防車両購入事業	普代村	14,000					14,000		
								0						
Ⅲ	4 (5)	-	5-14	建設水産課	浸水対策ポンプ整備事業	普代村	333,355	83,855	200,000	49,500				
								353,355	73,655	279,700				
Ⅲ	4 (5)	-		建設水産課	普代の沢砂排水路整備事業	普代村	0		7,000					
								7,000		7,000				
基本目標5 明日を拓く持続可能な仕組みをみんなでつくり								1,133,429	331,024	240,475	190,010	181,010	190,910	
								808,917	403,259	405,658	0	0	0	
1. 村民と行政の協働の村づくりを推進する（地域づくり、移住定住、広報・広報）								253,169	110,120	42,849	39,400	30,400	30,400	
								161,775	107,066	54,709	0	0	0	
Ⅲ	9 (2)	-	2-10	政策推進室	ふるさと元気！応援事業	普代村	2,500	500	500	500	500	500		
								764	264	500				
Ⅲ	8 (3)	-	2-12	政策推進室	地域活動拠点施設整備事業	普代村	73,500	58,500	3,000	10,000	1,000	1,000		
								59,068	59,068	0				
Ⅲ	9 (2)	-	2-13	政策推進室	結婚応援事業 （※名称変更：結婚応援プロジェクト事業）	普代村	548	148	100	100	100	100		
								204	56	148				
Ⅲ	9 (2)	-	2-15	政策推進室	華のまち・普代村創出事業 （※名称変更：華のまち・普代村（河津 桜のまちづくり）創出事業）	普代村	5,455	1,055	1,100	1,100	1,100	1,100		
								2,695	1,045	1,650				
Ⅲ	9 (2)	-	2-19	政策推進室	普代版SDGs地域通貨事業	普代村	12,000	8,000	1,000	1,000	1,000	1,000		
								0	0	0				
Ⅲ	9 (3)	-	2-20	政策推進室	コミュニティ助成事業	普代村	10,000		2,500	2,500	2,500	2,500		
								2,400	2,400	0				
Ⅲ	9 (2)	-		政策推進室	SDGs推進業務委託事業 （※名称変更：SDGs推進プロジェ クト業務委託事業）	普代村	0		600	200	400			
								600	200	400				
Ⅳ	1 (4)	-	2-14	政策推進室	青の国魅力情報発信事業	普代村	4,884	4,884						
								9,903	4,884	5,019				
Ⅳ	1 (4)	-	2-2	政策推進室	ふるさと普代会事業	普代村	1,951	351	400	400	400	400		
								407	56	351				
Ⅳ	1 (4)	-	2-6	政策推進室	ふだいFAN拡大促進事業	普代村	2,349	349	500	500	500	500		
								245	245	0				

1 事業実施計画（令和3年度～令和7年度）

（単位：千円）

総合計画 区分	総戦 区分	過疎 区分	辺地 区分	個別明確 対応番号	所管課名	事業名	事業 主体	事業費 上段：計画額 下段：実績額	年度区分					備考
									R3 (決算額)	R4 (概計予算額)	R5	R6	R7	
	IV	I (4)	-	2-7	政策推進室	学官連携推進事業	菅代村	5,993	1,193	1,200	1,200	1,200	1,200	
								1,235	233	1,002				
	IV	I (5)	-	2-8	政策推進室	地域おこし協力隊受入強化事業	菅代村	93,457	23,057	17,600	17,600	17,600	17,600	
								46,198	18,717	27,481				
	IV	I (5)	-	2-16	政策推進室	地方創生推進交付金移住就業支援事業	菅代村	5,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
								1,000	0	1,000				
	IV	I (4)	-	2-17	政策推進室	多様なワークスタイルの実現による移住者誘致と持続可能な菅代村の創出事業	菅代村	18,951	8,502	10,449				
								21,736	8,499	13,237				
	IV	I (5)	-	2-18	政策推進室	移住定住促進事業 （※名称変更：移住コーディネーター設置事業）	菅代村	16,581	2,581	3,500	3,500	3,500	3,500	
								6,228	2,307	3,921				
	IV	I (5)	-		政策推進室	昆布ブラザーズ着ぐるみ製作事業	菅代村	0						
								2,161	2,161					
	IV	I (5)	-		政策推進室	地方創生テレワーク推進事業	菅代村	0						
								6,436	6,436					
	IV	I (5)	-		政策推進室	「和村跡」の活用に伴う基本設計業務委託事業	菅代村	0						
								495	495					
2. 自立した行財政運営を推進する（行財政）								880,260	220,904	197,626	150,610	150,610	160,510	
								647,142	296,193	350,949	0	0	0	
-	12	-	1-3	総務課	公共施設長寿命化対策事業	菅代村	20,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000		
								25,872	25,322	550				
-	12	-	1-11	総務課	旧まつい解体工事	菅代村	35,000		35,000					
								0	0					
-	12	-	1-8	総務課	庁内用パソコン端末等整備事業	菅代村	34,700	6,940	6,940	6,940	6,940	6,940		
								13,880	6,940	6,940				
-	12	-	2-9	政策推進室	ふるさと納税を活用した地域産業促進事業	菅代村	384,137	84,137	75,000	75,000	75,000	75,000		
								432,980	171,878	261,102				
-	12	-	2-3	政策推進室	観光大使及び地域づくりアドバイザー連携事業	菅代村	11,379	3,879	4,500	1,000	1,000	1,000		
								3,469	1,906	1,563				
-	12	-	2-21	政策推進室	次期総合発展計画等策定支援業務	菅代村	6,600					6,600		
								0						
-	12	-	2-22	政策推進室	次期国土強靱化地域計画策定支援業務	菅代村	3,300					3,300		
								0						
-	12	-	1-9	総務課	自治体クラウドシステム運用事業（基幹系・内勤情報系、GIS、公金決済）	菅代村	203,000	43,000	40,000	40,000	40,000	40,000		
								83,196	41,396	41,800				
-	12	-	3-1	税務出納課	申告支援システム	菅代村	9,276	1,856	1,855	1,855	1,855	1,855		
								3,761	1,855	1,906				
-	12	-	3-2	税務出納課	土地情報管理システム	菅代村	4,940	940	1,000	1,000	1,000	1,000		
								1,225	724	501				
-	12	-	3-3	税務出納課	コンビニ収納システム	菅代村	4,927	2,467	615	615	615	615		
								15,273	0	15,273				
-	12	-	4-1	住民福祉課	戸籍総合システム	菅代村	7,077	7,077						
								7,048	7,048					
-	12	-	4-2	住民福祉課	戸籍総合システム（クラウド化）	菅代村	49,500	17,500	8,000	8,000	8,000	8,000		
								28,786	22,047	6,739				
-	12	-	4-3	住民福祉課	住民基本台帳ネットワークシステム	菅代村	14,455	2,855	2,900	2,900	2,900	2,900		
								5,709	2,854	2,855				
-	12	-	4-4	住民福祉課	諸証明等コンビニ交付システム導入及び運用事業	菅代村	62,500	28,500	8,500	8,500	8,500	8,500		
								2,338	0	2,338				
-	12	-	4-5	住民福祉課	障害福祉サービス管理システム	菅代村	2,900	900	500	500	500	500		
								1,980	990	990				
-	12	-	2-4	政策推進室	北岩手循環共生圏連携事業	菅代村	1,495	295	300	300	300	300		
								99	0	99				
-	12	-	2-5	政策推進室	久慈広域道の駅整備負担金	菅代村	10,505	1,989	8,516					
								9,501	1,208	8,293				

I 事業実施計画（令和3年度～令和7年度）

（単位：千円）

総合計画 区分	総戦 区分	過疎 区分	辺地 区分	種別明細 対応番号	所管課名	事業名	事業 主体	事業費 上段：計画額 下段：実績額	年度区分					備考	
									R3 (決算額)	R4 (概算予算額)	R5	R6	R7		
	-	12	-	4-6	住民福祉課	岩手県沿岸部の障害児施設整備事業	社会福祉法人	14,569 12,025	14,569 12,025						
合 計								7,362,136 2,417,530	984,897 997,651	1,187,207 1,419,879	1,755,481 0	2,805,410 0	629,141 0		

普代村まち・ひと・しごと創生総合戦略事業評価シート**令和4年度版(令和3年度実績)****【H29地方創生拠点整備交付金・第43回地域再生計画】**

No.	事業名	担当課名
①	普代村の地域資源を生かした経済システム育成拠点整備事業	政策推進室

【R2地方創生推進交付金・第57回地域再生計画】

No.	事業名	担当課名
②	多様なワークスタイルの実現による移住者誘致と持続可能な普代村の創出事業	政策推進室

1. 取り組みの概要 (Plan)

事業名	① 普代の地域資源を生かした経済システム育成拠点整備事業 (H29地方創生拠点整備交付金・第43回地域再生計画)					担当課名	政策推進室			
基本目標	基本目標1 地域における安定した雇用を創出する									
施策	施策2 新たな雇用の場の創出									
目的	村の玄関口である三陸鉄道普代駅に併設する「普代村観光センター」の機能強化により、新たな観光交流拠点施設として地域製品の付加価値向上、観光交流コンテンツ構築、利用者の利便性向上に取り組みながら、地域の魅力、村民所得及び雇用創出機会の拡大を図ることを目的とします。									
概要	普代村観光センター等改修工事 (拠点施設機能強化) ・施工業者 株式会社小山組 ・契約日 H29.6.20 ・工事期間 H29.6.21~H29.11.9 ・工事内容 増改築工事 (改修面積280.34㎡/改修後総面積634.59㎡)									
事業費(千円)	H29予算額	H30予算額	R1予算額	R2予算額	R3予算額	H29決算額	H30決算額	R1決算額	R2決算額	R3決算額
	49,950	-	-	-	-	49,933	-	-	-	-
KPI (重要業績評価指標)	指標内容			H28現状値	H29目標値	H30目標値	R1目標値	R2実績値	R3目標値	最終目標
					H29実績値	H30実績値	R1実績値	R2実績値	R3実績値	最終実績
	総合案内所利用者数 (人)			0	183	548	1,096	1,826	2,739	<u>2,739</u>
					3,472	17,472	19,198	16,258	23,837	<u>23,837</u>
	アンテナショップ兼産直販売高 (千円)			12,000	14,400	17,280	20,736	24,883	29,859	<u>29,859</u>
				23,002	28,882	31,731	24,609	28,393	<u>31,731</u>	
拠点施設における新規雇用者数 (人)			0	4	12	13	14	15	15	15
				6	6	5	6	9	9	9

2. 取り組みの状況 (Do)

事業の実施状況	運営主体 (㈱青の国ふだい) と連携し、利用者の利便性向上はもとより運営の効率化などにも資するよう下記のとおり施設機能強化に取り組みました。			
主な事務の内容	事務	詳細内容	H29予算額	H29決算額
	普代村観光センター等改修工事	・総合案内所兼事務所：37.46㎡ (事務所増築、総合案内カウンター、接客用ミニキッチン、休憩スペース整備) ・アンテナショップ兼産直：82.21㎡ (販売スペース拡大、自動ドア導入) ・貸店舗：113.46㎡ (貸店舗スペース増築) ・トイレ：46.20㎡ (トイレスペース拡大、バリアフリー化、多目的トイレ拡張)	49,950,000	49,932,720

3. 取り組みの検証／内部評価 (Check1)

<p>KPI (重要業績評価指標)の達成 状況に関する分析</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・設定した3つのKPIのうち「総合案内所利用者数」、「アンテナショップ兼産直販売高」の2つのKPIは既に目標値を達成しています。 ・「拠点施設における新規雇用者数」のKPIは、当初の指標設定が過大となり、令和3年度末の進捗率は60%に止まる結果となりました。 ・令和3年9月に「道の駅」として開業し、その集客効果にもより新たな雇用創出の場となりつつある状況にあります。(R4:10人、R5:11人体制を想定) 		
<p>取り組みの課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・会社設立から5年が経過しマネジメント人材の確保に至ったものの、経営ノウハウの継承・蓄積など人材育成には一定期間を要する状況にあります。 		
<p>内部評価結果</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(計画通り)	<input type="checkbox"/> 要改善	<input type="checkbox"/> 抜本的な見直し
<p>今後の取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度の第三セクター(雫青の国ふだい)収支決算は、当期純利益5,178千円と3期連続の黒字経営となり引き続き経営の安定化に向けた各種支援に取り組みます。 ・令和2年度より地域づくりアドバイザー(料理研究家:小野寺氏)を経営プロデューサーとして委託しており、スタッフの人材育成をはじめ経営プロデューサーの知見を生かした商品開発にも引き続き取り組む予定としています。 ・令和3年度に「道の駅青の国ふだい」として供用開始し、「道の駅」としての集客効果を生かしながら、村の第三セクターとして地域課題の解決に向けた新たな事業分野への参画なども目指します。 		

4. 取り組みの検証／外部評価 (Check2)

<p>KPIに対する 事業の効果</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 有効であった	<input type="checkbox"/> 有効とはいえない
<p>内部評価に 対する評価</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 適当ではない →
<p>外部委員会(まち・ひと・しごと創生推進会議)からの意見</p>		

5. 取り組みの改善 (Action)

<p>外部委員会(まち・ひと・しごと創生推進会議)からの意見を踏まえた取り組み</p>	
---	--

1. 取り組みの概要 (Plan)

事業名	② 多様なワークスタイルの実現による移住者誘致と持続可能な普代村の創出事業 (R2 地方創生推進交付金・第57回地域再生計画)						担当課名	政策推進室		
基本目標	基本目標4 地域への新しい人の流れをつくる									
施策	施策1 地域への移住者受入体制の推進									
目的	地域資源を生かした仕事や暮らしの創出による移住者の誘致と、子育て支援をはじめとする定着のための支援を総合的に展開し、都市部から村への人の流れを確かなものとし、持続可能な普代村の実現を目指すことを目的とします。									
概要	村内に地域資源を生かした「仕事」や「仕事の場所」を創出し、人と企業・企業人の誘致を図っていきます。また、誘致した人材等が村内に定着するための伴走支援を行うとともに、こうした取組全体を映像・WEBにより全国に発信し、特に過疎地域の地域づくり、ソーシャルな仕事、新たな働き方を志向する都市部の若年層や先進的な企業に訴求するものです。									
事業費(千円)	R2予算額	R3予算額	R4予算額	R5予算額	R6予算額	R2決算額	R3決算額	R4決算額	R5決算額	R6決算額
	6,413	8,500		-	-	6,413	8,499		-	-
KPI (重要業績評価指標)	指標内容			R1現状値	R2目標値	R3目標値	R4目標値	R5実績値	R6目標値	最終目標
	普代村の地域課題解決に資する仕事モデル数(モデル数)			0	2	4	4	-	-	10
	仕事モデルに従事する移住者数(人)			0	4	3		-	-	
				0	0	4	7	-	-	11
				2	5		-	-		

2. 取り組みの状況 (Do)

事業の実施状況	令和3年度は委託先である株式会社アースカラーと移住者誘致と仕事づくりの分野において連携し、「農業プロジェクト人材」、「林業プロジェクト人材」、「普代版学童の立ち上げ・運営人材」の3つの仕事モデルの企画・制作と「和村邸人材」の既存モデルのブラッシュアップを行いました。また、「青の国ふだいサービスデザイナー」、「森のようちえん人材」、「農業プロジェクト人材」の仕事モデルへの5名の移住者誘致のほかワーケーション・サテライトオフィスへの1社の企業誘致を行いました。			
主な事務の内容	事務	詳細内容	R3予算額	R3決算額
	多様なワークスタイルの実現による移住者誘致と持続可能な普代村の創出事業業務委託 委託期間：R3.6.14～R4.3.31 委託先：㈱アースカラー	◇しごとモデル構築及び募集業務 ・モデル企画・制作(4本) ◇仕事モデル深掘り伴走支援業務 ・実践者伴走支援 ◇移住者、サテライトオフィス出展企業募集・広報業務 ・出展希望者等対応 ・ワーケーション施設マネジメント ・地域コンテンツとの連携・実用化	8,500,000	8,499,040

3. 取り組みの検証／内部評価 (Check1)

<p>KPI (重要業績評価指標)の達成 状況に関する分析</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・設定した2つのKPIについては目標値を達成しています。 ・令和3年度末は「普代村の地域課題解決に資する仕事モデル数」として累計で7つの仕事モデルが企画・制作（青の国ふだいサービスデザイナー、和村邸運営人材、森のようちえん人材、くろさき荘魅力化人材、農業プロジェクト人材、林業プロジェクト人材、普代版学童の立ち上げ・運営人材）され、累計で7名の仕事モデルに従事する移住者が誘致されています。 		
<p>取り組みの課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・移住者数の増加に合わせた運営推進体制の構築、官民の役割分担の決定 ・プロジェクト内容・成果の情報発信と住民理解の醸成 		
<p>内部評価結果</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(計画通り)	<input type="checkbox"/> 要改善	<input type="checkbox"/> 抜本的な見直し
<p>今後の取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事モデルや移住者の増加に対応するため、これらのプロジェクト管理、サービス・労務管理を遂行するための運営推進体制の在り方について検討を進めます。（先進自治体の取組みを参考とした運営推進団体の立上げや委託事業者への支援策など） ・広報やSNS、住民に対する活動報告会の開催などの情報発信をはじめ、移住者の方々には積極的な地域活動への参画を促しながら移住者誘致の取り組みの浸透を図っていきます。 		

4. 取り組みの検証／外部評価 (Check2)

<p>KPIに対する 事業の効果</p>	<input type="checkbox"/> 有効であった	<input type="checkbox"/> 有効とはいえない
<p>内部評価に 対する評価</p>	<input type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 適当ではない →
<p>外部委員会(まち・ひと・しごと創生推進会議)からの意見</p>		

5. 取り組みの改善 (Action)

<p>外部委員会(まち・ひと・しごと創生推進会議)からの意見を踏まえた取り組み</p>	
---	--

令和4年度第1回普代村まち・ひと・しごと創生推進会議

議 事 録

1 開 会

(事務局)

ご案内いたしました時間がまいりましたので、只今から令和4年度第1回普代村まち・ひと・しごと創生推進会議を開会させていただきます。

本日進行を務めさせていただきます、政策推進室の佐々木と申します。どうぞよろしくお願いたします。

委員の皆様には、年末の公私共にご多忙のところ、本会議にご出席をいただき、誠にありがとうございます。また、このたび、前任の方のご異動により、本村まち・ひと・しごと創生推進会議の委員にご就任いただきました皆様には、快くご承諾いただきましたこと、誠に有難うございました。

次に、本日の会議内容についてですが、令和3年3月に作成いたしました、第5次普代村総合発展計画及び第2期普代村まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る令和3年度事業及び令和4年度事業の進捗状況、令和3年度地方創生関連交付金等事業の効果検証作業になります。

本日は活発なご意見、ご提言を賜りますようよろしくお願いいたします。

それでは、はじめに榎屋村長よりご挨拶申し上げます。

2 村長あいさつ

(村長)

まち・ひと・しごと創生推進会議の開催に当たり、ご挨拶をさせていただきます。

まずもって、新たに、委員に就任いただきました方々に、就任へのお礼を申し上げますとともに、その方々を始め、委員皆さまの、ご出席に、感謝をさせていただきます。

さて、本村では、令和3年3月に、皆さまからのご提言を賜りながら、村の人口の将来展望・人口ビジョンと、今後も続く、人口の減少と、地域経済の縮小などを克服していくための、基本施策や、5年後までに達成すべき目標を掲げた、「第2期・まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、その推進に、鋭意取り組んでいるところであります。

この進捗状況については、この後の協議の中で、対策本部での評価も含め、報告させていただきますことしておりますが、私から、住基人口の推移のこと、若干、触れますと、直近の10月1日現在の1年間では、本村の人口、77人の減となっており、うち死亡と出生の差、自然減が、53人ということでもあります。

この自然減、できるだけ、縮めなければ、計画より、どんどん人口が減になりますし、そのためには、子どもを産み育てやすい環境づくりに、一層の工夫が求められるところであります。また、これを少しでも補うよう、移住・定住者の確保にも力を入れなければな

りません。とりわけ、我々、受け入れ側の、心の面での、対応の充実、図ってまいらなければとも存じます。村民の皆さまなどの、一層のご協力をお願いさせていただきます。

そして、本日は、人口ビジョンや総合戦略の、令和3年度と、本年度の事業の進捗状況や、成果・効果の検証など、ご協議いただきたいと存じますので、それぞれのお立場から、何卒、忌憚なく、アドバイスくださるようお願い申し上げ、挨拶に替えさせていただきます。よろしくお願いいたします。

3 委員紹介

(事務局)

ありがとうございました。

次に、次第3の委員紹介に移らせていただきます。

お手元に、資料1として、委員名簿を配付させていただいておりますのでご覧いただきながら、それぞれ自己紹介をお願いしたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

なお、本日はご都合により、追手門学院大学地域創造学部、教授、山本様、岩手大学農学部、准教授、三宅様、県北広域振興局経営企画部企画推進課、課長、高橋様、公益財団法人いきいき岩手支援財団いきいき岩手結婚サポートセンター、センター長、後藤様、岩手日報久慈支局、支局長、木村様、普代村消防団、団長、三船様、普代村教育委員会、委員、佐々木様、普代村社会福祉協議会、事務局長、宮田様、普代村商工会青年部、部長、中村様、の9名は欠席となっておりますのでご報告いたします。それでは、恐縮ですが、普代村漁業協同組合、参事代行、藤島委員より自己紹介を順次お願いいたします。

(各自自己紹介)

ありがとうございました。

ここで、村長は他の公務がございますので退席をさせていただきます。ありがとうございます。

(村長退席)

それでは協議事項に入る前に、資料の確認をさせていただきます。

まず、本日の「会議次第」、次に、「普代村まち・ひと・しごと創生推進会議設置要綱」、「普代村まち・ひと・しごと創生推進会議委員名簿」、「協議事項(1)普代村総合発展計画、人口ビジョン及び総合戦略の進捗状況について」、「協議事項(2)地方創生関連交付金・地域再生計画事業の効果検証について」、「資料No.1 第5次総合発展計画及び第2期総合戦略事業実施計画進捗状況調書」、「資料No.2、普代村まち・ひと・しごと創生総合戦略事業評価シート」、「第5次普代村総合発展計画等概要版」、「公表イメージ」、以上の資料でございます。

順次議事進行の中で、使用いたしますが、不足等はございませんでしょうか。また、事前配布させていただきました、資料内容に変更等はございませんので申し添えさせていただきます。

4 会長の選出

(事務局)

それでは次に、次第の4、推進会議の会長の選出について協議をさせていただきます。

推進会議設置要綱第5条の規定におきまして、本推進会議の会長は、委員の皆様方において互選をしていただくよう規定されております。また、会長は、あらかじめ職務代理者を指名することと規定されております。どなたからでも結構ですが、ご意見をお願いいたします。

(委員)

事務局の方で、案があれば出していただければと思います。

(事務局)

「事務局の案がないか」というご意見をいただきました。

事務局におきましては、「第5次普代村総合発展計画」及び「第2期普代村まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定時に会長に就任しております、普代村農業委員会、会長の高屋敷様に、会長をお願いできればと考えております。いかがでしょうか。

(各委員)

意義なし。

(事務局)

ありがとうございます。それでは高屋敷様に会長をお願い致します。高屋敷様は会長席の方にご移動をお願い致します。

次に、職務代理者であります、「会長は、あらかじめ職務代理者を指名する」とことと規定されておりますので、高屋敷会長より指名をお願いいたします。

(会長)

それでは、職務代理者として、普代村行政連絡員協議会、会長、下橋場様を指名いたします。

(事務局)

職務代理者については、普代村行政連絡員協議会、会長、下橋場様が、選任されましたので、ご理解の程よろしくをお願いいたします。

それでは、会長が決まりましたので、ここで高屋敷会長より、ご挨拶をいただきたいと思っております。

(会長)

改めまして、高屋敷と申します。この度は会長という重大な役目を仰せつかりまして、自分なりに戸惑いを感じているところではございますが、職務代理者をはじめ、各委員さんのお力をいただきながら、運営してまいりたいと思っておりますのでよろしく申し上げます。また、村総合計画及び総合戦略は策定から2年目を迎えており、次年度が中間年となります。委員各位の忌憚のないご意見を集約し、より良い形にしていき、人口減少禍を克服してまいりたいと考えておりますので、一層のご協力をお願いいたします。

5 協議事項

(事務局)

ありがとうございました。それでは、協議事項に入らせていただきます。推進会議設置要綱によりまして、会議の議長は会長となっておりますので、これからの進行については、会長にお願いしたいと思います。高屋敷会長よろしくお願いいたします。

協議事項（1）普代村総合発展計画、人口ビジョン及び総合戦略の進捗状況について

(会長)

それでは、事務局から説明がありました通り、自分が議長ということでございますので、進めていきたいと思っております。それでは、早速ですけども、議事に入ります。

本日の協議事項は2件あります。ご覧のように次第に沿って進めさせていただきます。

最初に（1）の「普代村総合発展計画、人口ビジョン及び総合戦略の進捗状況について」を議題といたします。事務局の説明をお願いします。

(事務局)

それでは、協議事項、（1）の「普代村総合発展計画、人口ビジョン及び総合戦略の進捗状況について」をご説明いたします。

本村では、令和3年度から令和7年度までの5年間における村づくりの基本構想と基本計画を定めた第5次普代村総合発展計画の到達目標に向けて、第5次普代村総合発展計画事業実施計画を策定し、毎年度の進捗管理を行っています。

具体的には、計画に掲げる各基本施策の指標の目標値の達成状況及び個別事業の進捗状況を確認するとともに主要事業ヒアリングや予算編成作業での取り組みの確認及び見直しを行っています。

今回は、計画初年度となる令和3年度の進捗結果及び令和4年度の進捗状況について報告します。

はじめに、「1 人口の現状」でございます。資料No.1の1ページも併せてご覧ください。

本村の人口ビジョンにおいては、「普代村まち・ひと・しごと創生総合戦略」を国、県の戦略を勘案した中で着実に推進し、人口の減少抑制を図り、出生率を国が目標とする2030年（令和12年）までに1.8、さらには、2040年（令和22年）以降に人口置換水準である2.07まで回復させる出生率の向上と、社会増減ゼロを実現し、一定の人口抑制に努める中で、2040年（令和22年）に1,838人、2060年（令和42年）に1,345人程度の人口を確保することとしています。

本村の令和4年10月1日現在の住民基本台帳人口は、2,445人、前年比△77人となっております。減少要因は、自然減53人、社会減24人、年齢構成では、0-4歳人口が52人（前年比△7人）、15-49歳女性人口が312人（前年比△16人）となっております。

また、普代村人口ビジョンのR2計画値（国勢調査人口）と比較すると2年間で△87人、減少率3.4%という状況です。

なお、普代村人口ビジョンにおける直近のR7計画値（目標値）は2,337人で、今後3年間で108人以下の人口減少抑制に取り組んでいくことが求められています。

次に、「2 第5次総合発展計画及び第2期総合戦略の進捗状況」でございます。

はじめに、「(1) 第5次総合発展計画に係る目標指標の令和3年度進捗状況(確定値)」ですが、第5次総合発展計画では、5つの基本目標の中の18の基本施策に関して62指標を設定していますので基本目標ごとの各指標の進捗状況についてご報告いたします。

基本目標1の「学ぶ喜びを村づくりにつなげよう」の、各目標指標の進捗状況は、令和2年度から新型コロナウイルス感染症拡大の影響で事業中止を余儀なくされており、「はまゆり子ども園の地域イベント参加回数」、「家庭教育セミナー等実施回数」、「ふだいまなび講座参加者数」などのアウトプット指標は伸び悩む状況となっています。一方で、コロナ禍においてGIGAスクール構想に基づき実施した「遠隔・オンライン学習の環境整備、GIGAスクール構想事業」により児童・生徒一人一台タブレット端末が前倒し整備され、「ICT活用数」の指標については順調に推移している状況となっています。

基本目標2の「未来を拓く活力ある産業を育てよう」の、各目標指標の進捗状況は、近年の地球温暖化などが起因ともされる漁獲量の低迷により「漁業販売取扱高」、「漁業販売取扱数量」は伸び悩む状況となっています。また、コロナ禍での飲食店等の休業により「農業粗生産額」や「乾しいたけ販売数量」が落ち込むほか、移動制限に伴う「観光入り込み客数」、「三陸鉄道乗降客数」も大きく減少する状況となっています。

基本目標3の「健やかに、そして安心して暮らせる環境をつくろう」の、各目標指標の進捗状況は、コロナ禍における健康志向の高まりからか「特定健康診査受診率」や「介護予防ボランティア育成数」も増加傾向にあります。また、令和4年4月1日から新たに「子育て世代包括支援センター」が普代村保健センター内に設置されています。

基本目標4の「自然と共生する安全で快適な環境をつくろう」の、各目標指標の進捗状況は、積極的な普及啓発活動などにより「生活系ごみ排出量」の減量化も図られている状況にあります。また、道路・簡易水道・汚水処理については、計画的な事業実施により「村道舗装率」、「老朽水道管の残存率」、「水洗化率」の指標は順調に推移する一方で、住環境における「村営住宅の新規整備戸数」は用地選定などにより現時点での進捗はない状況となっていますが、既存村営住宅の長寿命化や村内一般住宅を買収しての村営住宅化するなどの住宅対策の取り組みが実施されています。なお、「交通死亡事故の発生件数」が累積で2件発生するなど、引き続きの交通安全対策の強化徹底を図っていきます。

基本目標5の「明日を拓く持続可能な仕組みをみんなで作ろう」の、各目標指標の進捗状況は、移住者誘致施策の実施により「地域おこし協力隊制度による定住者数」は累積で7人と順調に推移している状況にあります。また、行財政についても、「財政健全化判断比率の実質公債費比率」、「村税の収納率」など順調に推移している状況にあります。なお、自治体DX推進の基本となる「マイナンバーカード交付率」は、県平均を下回るものの毎年増加している状況にあります。なお、現在のマイナンバーカード申請率は、57%となっている状況です。

次に、「(2) 第2期総合戦略に係る目標指標の令和3年度進捗状況(確定値)」ですが、第2期総合戦略では、4つの基本目標に関して10指標を設定していますので、各指標の進捗状況についてご報告いたします。「人口一人当たり村民所得水準」、「合計特殊出生率」については順調に推移している状況にありますが、「人口の社会増減ゼロ」については△35人

という状況にあり、引き続き、移住者誘致に資する施策の推進を図ることが必要となっています。

次に、「(3) 事業実施計画の令和3年度及び令和4年度進捗状況」でございます。資料No.1の5ページから12ページは事業詳細となりますのでお目通しをお願いします。

令和3年度の第5次総合発展計画及び第2期総合戦略事業実施計画では、123事業、総事業費985百万円の各事業を計画しました。基本目標毎の進捗状況は表1のとおりです。全体では、124事業、総事業費998百万円、進捗率101.3%という状況です。

また、令和4年度の第5次総合発展計画及び第2期総合戦略事業実施計画では、124事業、総事業費1,187百万円の各事業を計画しました。基本目標毎の進捗状況は表2のとおりです。全体では、135事業、総事業費1,420百万円、進捗率119.6%という状況です。

なお、現下の社会動向に的確に対応するため、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金などを活用した、「公立学校情報機器整備事業」、「物価高騰対策地域商品券給付事業」、「地域で宿泊体験・レビュー事業」、「いわて子育て世帯臨時特別支援金給付事業」、「電気自動車充電スタンド整備事業」など新たな事業も追加されており、主にコロナ対策関連事業の増加にもより進捗率が上昇している状況となっています。

以上で、協議事項の説明を終わります。

(会長)

はい、ありがとうございました。委員の皆さまからご質問・ご意見等ございましたら、お願いいたします。ございませんか？

(橋本委員)

マイナンバーカードの交付率ですが県内の中でどのような状況でしょうか？

(事務局)

詳細の資料を持ち合わせておりませんが、県内では、県平均は下回りますが中間あたりに位置していると認識しております。

(橋本委員)

地域おこし協力隊の定住者数は、どういう定義での定住としておられますか？

(事務局)

令和3年度末で7名となっておりますが、地域おこし協力隊を卒業され定住している方3名、現在、地域おこし協力隊で活動されている方4名でカウントしています。

(橋本委員)

観光事業の「恋する灯台プロジェクト事業」ですがこれは日本財団さんからの提言がきっかけだったと思います。その後の事業展開はどのようになっていますか？

(観光協会事務局長)

事業終了となったわけではなく、昨年度、灯台を擬人化したキャラクターが完成しました。今年度、国民宿舎くろさき荘に声優の方をお招きし大々的にPRすることなども検討させていただきましたが単発的な事業となってしまうかということで、今年度は、特別住民票を交付するという事業を予定しています。また、国立公園内の上質化事業にも取り組んでおり、整備した園地内のイルミネーション化などと一体的に「恋する灯台」のPRも図っていくこととしているものです。

(会長)

地域おこし協力隊の実態が中々見えにくく、成果発表会などの予定はありますか？

(事務局)

移住者誘致事業が開始されたのが令和2年度からで、まさにコロナ禍の中で始まった事業となりまして、イベント中止など直接住民の方々と触れ合う機会が少なかったのかなどは思っています。今年度末までには、役場での開催となるかとは思いますが村民の方向けの成果発表会の場を設けることを考えています。

(澤口委員)

人口減少はどうしても避けて通れない各市町村の課題となっております。いかにして人を減らさないようにするかということで、コロナ禍でWEBによる会議や勉強会等が主流となり、東京へ行かなくても場所を選ばず同じ情報を共有できるという、非常に便利な時代となっております。子供たちにもそういう情報を教えて、是非、東京に行かなくても地元で勉強ができるということで、小中学校の取組みの中でも人を減らさないような方法をつくっていただければと思います。また、SNSを上手に使った取り組みにより移住者誘致につなげていければ人も増えていくのかなど思っております。

(事務局)

ご意見ありがとうございます。小中学校の方でもICT教育を以前より格段に進めている状況もあります。普段の会議なども、もはやWEBでやるのが主流となってきています。おそらく、こういった方法にシフトしていくという流れの中で、小さいときからの教育もそうですので、いただいた意見は内部でも情報共有して進めていきたいと思っております。

また、協力隊受入の部分は順調にきている部分でございますが、定着の方については課題とはなりますが、外から目線での魅力発信については非常に効果的であると感じております。村でもSNSは活用しておりますが全体的に共有しながら魅力的なものを外に出していくこと継続していきたいと考えております。ご意見ありがとうございます。

(大村委員)

マイナンバーカードの最終目標値が90%以上となっておりますが、岩手県での普及に向けたキャンペーンは終了しましたが、各市町村での独自の普及の取り組みはあるものでしょうか？

(事務局)

各市町村でのキャンペーンの内容については承知していないところですが、今年度は国策として、国のマイナポイント制度、さらには補助金活用が各市町村のマイナンバーカード取得率を条件とする動きなど、特に今年度になり強くなってきているところが1つ情報としてはあります。村の取得率向上に向けた取り組みとしては、役場に出向いてもらうほかに出張して申請受付を行うなどの取り組みを行っています。

(下橋場委員)

毎年、職員の研修を実施しているようですが研修内容はどのようなことをやっているのでしょうか？

(事務局)

令和3年度末、職員研修実施回数は実績1回ということですが、昨年度は、コンプライアンス研修ということで職員全員を対象として実施している状況です。

(会長)

その他、ございませんか。

無いようであれば、次の協議事項に進みます。

次に協議事項、(2)の「地方創生関連交付金・地域再生計画事業の効果検証について」を議題といたします。事務局の説明をお願いします。

(事務局)

それでは、協議事項、(2)の地方創生関連交付金・地域再生計画事業の効果検証について」ご説明いたします。

令和4年11月16日、令和4年度第1回普代村地域創生・人口減少対策本部会議において下記のとおり令和3年度における地方創生関連交付金・地域再生計画事業の内部効果検証作業を実施いたしました。国の地方創生関連交付金・地域再生計画事業においては、外部機関による事業効果検証が義務付けられており、下記について取り組みの検証と外部評価をお願いするものです。

令和3年度における地方創生関連交付金・地域再生計画事業は、「資料No.2 普代村まち・ひと・しごと創生総合戦略事業評価シート」となりますので1ページ目をお開き願います。

はじめに、「①普代の地域資源を生かした経済システム育成拠点整備事業」でございます。

村の玄関口である三陸鉄道普代駅に併設する「普代村観光センター」の機能強化により、新たな観光交流拠点施設として地域製品の付加価値向上、観光交流コンテンツ構築、利用者の利便性向上に取組みながら、地域の魅力、村民所得及び雇用創出機会の拡大を図ることを目的とし、同年に設立した村の第三セクター、(株)青の国ふだいを核とした新たな雇用の場の創出に向け取り組んだ事業となります。

取組の検証及び内部評価結果につきましては、設定した3つのKPIのうち「総合案内所利用者数」、「アンテナショップ兼産直販売高」の2つのKPIは既に目標値を達成していること。「拠点施設における新規雇用者数」のKPIは当初の指標設定が過大となり、令和3年度末の進捗率は60%に止まる結果となりましたが、令和3年9月に「道の駅」として開業し、その集客効果などにもより、令和4年度の職員数は10名、また、次年度も新規雇用も想定しており、新たな雇用創出の場となりつつある状況にあります。

また、会社設立から5年が経過しマネジメント人材の確保に至ったものの、経営ノウハウの継承・蓄積など人材育成には一定期間を要することが取組課題と考えております。

今後は、令和3年度の第三セクター(株)青の国ふだい)収支決算は、当期純利益5,178千円と3期連続の黒字経営となり引き続き経営の安定化に向けた各種支援、外部専門人材活用によるスタッフの人材育成をはじめ専門人材の知見を生かした商品開発、「道の駅」としての集客効果を生かした、地域課題解決に向けた新たな事業分野への参画なども検討することとし、内部評価結果については、現状維持での取り組みを進めることとしたものであります。

次に、「②多様なワークスタイルの実現による移住者誘致と持続可能な普代村の創出事業」でございます。

地域資源を生かした仕事や暮らしの創出による移住者の誘致と、子育て支援をはじめとする定着のための支援を総合的に展開し、都市部から村への人の流れを確かなものとし、持続可能な普代村の実現を目指すことを目的とし、地域への移住者受入体制の推進に向け取り組んだ事業となります。

事業概要としては、村内に地域資源を生かした「仕事」や「仕事の場所」を創出し、移住者を誘致し、誘致した人材等が村内に定着するための伴走支援を行っていくもので、こうした取組全体を全国に発信しながら将来的な移住者誘致にもつなげていこうとするものです。

令和3年度は委託先である株式会社アースカラーと移住者誘致と仕事づくりの分野において連携し、「農業プロジェクト人材」、「林業プロジェクト人材」、「普代版学童の立ち上げ・運営人材」の3つの仕事モデルの企画・制作と「和村邸人材」の既存モデルのブラッシュアップを行いました。また、「青の国ふだいサービスデザイナー」、「森のようちえん人材」、「農業プロジェクト人材」の仕事モデルへの5名の移住者誘致のほかワーケーション・サテライトオフィスへの1社の企業誘致が実現されています。

取組の検証及び内部評価結果につきましては、設定した2つのKPIについては目標値を達成していること。令和3年度末は「普代村の地域課題解決に資する仕事モデル数」として累計で7つの仕事モデルが企画・制作され、累計で7名の仕事モデルに従事する移住者が誘致されていること。

また、移住者数の増加に合わせた運営推進体制の構築、官民の役割分担の決定を取組課題と考えております。

今後は、仕事モデルや移住者の増加に対応するため、プロジェクト管理、サービス・労務管理を遂行に係る運営推進体制の在り方について、先進自治体の取組みや委託事業者などの支援策などの検討、また、広報やSNS、住民に対する活動報告会の開催などの情報発信をはじめ、移住者の方々には積極的な地域活動への参画を促しながら移住者誘致施策を広く浸透させていくことに取り組んでいくこととし、内部評価結果については、現状維持での取り組みを進めることとしたものであります。

(会長)

はい、ありがとうございました。

ただいま、「普代村の地域資源を生かした経済システム育成拠点整備事業」と「多様なワークスタイルの実現による移住者誘致と持続可能な普代村の創出事業」の、2事業について、取組状況と内部検証・評価を説明いただきました。

ここで、推進会議では、「4. 取り組みの検証／外部評価」を実施していくわけですが、はじめに、ただいまの事業説明について、各委員の皆さまからご質問・ご意見をいただきながら、KPIに対する事業効果と内部評価に対する、評価判断してまいりたいと思います。

はじめに、「①の普代村の地域資源を生かした経済システム育成拠点整備事業」に対しまして、ご質問・ご意見等ございましたら、お願いいたします。

(会長)

一つお聞きしたいのですが、本事業とは別ですが、月曜日の午後4時45分から放送される、ふだいラジオの事業効果についてお伺いいたしますか？

(事務局)

「青の国からふだいラジオ」ということで、FM岩手さんと協力して毎週15分番組で5月から2月まで年間43回放送しているところです。効果はあるのかというご質問ですが、本事業は15分番組で村の魅力を紹介しており、リスナーさんからはお便りをたくさんいただいております。リスナープレゼントもある中、毎月20人、多いときで80人からメッセージをいただいております。リアルタイムでなくてもアプリなどにより県外の方も視聴している例もあります。今まで行ったことなかったけどラジオを聞いて普代を知った、おいしい食材の話であったり、観光事業の話であったり、聞いて行ってみたいなどの好意的な意見は多くお寄せいただいております。ラジオ視聴がきっかけで「ふるさと納税」へつながるなど一定の効果はあるものと考えています。

(橋本委員)

ラジオの視聴範囲はどの程度ですか？

(事務局)

FM岩手ですので基本的には県内視聴となります。スマホアプリなどもありますので1週間程度は県外の方も聴くことが可能です。

(橋本委員)

KPIを拝見する限り、非常に順調にしていると思いますが、気になったのは質的な調査、満足度や利用実態などのデータがあればよりわかりやすいと思います。量的な数値はわかりましたが、質的な情報として、アンケートやインタビューなどによる来訪した人のリアクションを収集する方法があった方がよいと思います。

(事務局)

令和3年9月に道の駅として供用開始され、道の駅連絡会などに参加させていただいております。連絡会事業で、スタンプラリーなど開催され、その際、利用者の方からはご意見等をお寄せいただき悪い部分は改善しながら運営をしている状況です。なお、現時点では独自でのアンケート調査などは実施していない状況です。

(橋本委員)

現場でオンサイト対応するのもそうですが、メディアを使った利用した後の感想を拾うなどすれば、もっと現場にも生かしていけるので、是非、そういった事業などご検討いただければと思います。

(事務局)

大変、貴重なご意見をありがとうございました。質的な調査分析といったところですが、現場においては日々の接客の中でお客様の声を聞いている部分はあると思いますが、そういった内容を外部評価しやすいよう皆様にお示しできるよう検討してまいります。

(澤口委員)

私は、KPIに関しては、コロナ禍で観光客が落ち込む中での集客状況は十分ではないかと考えており、KPIに対する事業の効果は有効であると考えています。また、道の駅青の国

ふだいに、先程寄らせていただきましたが、去年よりも新しい商品、海や山の商品など様々
でており、努力しているなど拝見させていただきましたので、内部評価に対する評価も適当
であると考えます。

(会長)

ありがとうございました。ほかにご覧いませんか？

ないようですので、本会議での意見としては、「K P Iに対する事業の効果」及び「内部
評価に対する評価」については、それぞれ「有効であった」、「適当である」ということでよ
ろしいでしょうか？

(各委員)

異議なし

(会長)

異議なしということですので、「K P Iに対する事業の効果は、有効であった」、「内
部評価に対する評価は適当である」、といたします。

次に、「②の多様なワークスタイルの実現による移住者誘致と持続可能な普代村の創出事
業」について、ご質問・ご意見等ございましたら、お願いいたします。

(下橋場委員)

昨年度末までに企画・制作した7つの具体的な仕事モデルの内容についてお聞かせくだ
さい。

(事務局)

はじめに全体的なお話しをしますと全国的に都市部から地方に移住される方が多くなっ
ている状況がございます。そういった方がどういった仕事を求めるかという、都市部には
ない地域の暮らしと地域の課題を解決するようなモデルとして、普代の魅力を「しごとモデ
ル化」し取り組んでいるものでございます。

農業プロジェクト人材は、半農半 X として、農業を核にプラスアルファの仕事をしてい
ただく人材。林業プロジェクト人材は、林業技術の習得をはじめ山林の資源を活用した生業
づくり、また、森林環境譲与税の活用方策などを関係機関と連携して推進する人材。普代版
学童の立上・運営人材は、小中学校向けの屋外活動プログラムや学校でもない家庭でもない
第三の居場所、サードプレイスの立上を目指して活動していただく人材。以上が令和3年度
に制作したしごとモデルとなります。

また、令和2年度に企画・制作したしごとモデルは、和村邸人材は、旧和村邸をお譲りい
ただき古民家改修したうえでゲストハウスや飲食店等で運営していただく人材。青の国ふ
だいサービスデザイナーは、(株)青の国ふだいでマネジメント業務等を行っていただく人材、
森のようちえん人材は、茂市のつちのこ保育園保育士としての人材。くろさき荘魅力化人材
は、くろさき荘内にコワーキングスペース等整備されており、その運営や改善、また、くろ
さき荘を拠点として地域の人では気づかない部分を広く情報発信していただく人材となり
ます。

(会長)

はい、他にご質問・ご意見等はありませんでしょうか？

ないようですので、本会議での意見としては、「K P Iに対する事業の効果」及び「内部評価に対する評価」については、それぞれ「有効であった」、「適当である」ということよろしいでしょうか？

(各委員)

異議なし

(会長)

異議なしということですので、「K P Iに対する事業の効果は、有効であった」、「内部評価に対する評価は適当である」、といたします。

協議事項の一切が終了いたしました。スムーズな議事進行にご協力いただきありがとうございます。それでは、事務局に進行をお返しいたします。

6 その他

(事務局)

ありがとうございました。

本日いただきました、ご意見、そして外部評価結果については、予算編成作業や対策本部会議等で協議検討の上、次年度以降の事業に反映していくよう取り組んでまいりますので、今後とも村の地方創生の取組みにつきまして、ご理解、ご協力を賜りますようお願いをさせていただきます。

それでは、次第6のその他でございますが、委員の皆様から何かございませんでしょうか。ないようであれば、事務局より1点事務連絡がございます。

(事務局)

配布させていただきました「公表イメージ」という資料をご覧ください。

令和3年3月に村総合発展計画が策定し内容について村ホームページで公表しております。住民のみなさんより、計画だけではわかりづらいとのご意見もいただいております。今回、公表方法を工夫しできる限り計画の見える化を図っていきたくと考えています。行政には総合計画のほかに個別計画などもございまして、総合計画の体系も踏まえながら個別計画などもわかりやすく公表してまいります。また、本推進会議の会議内容につきましても、本ページ内に毎年、都度公表してまいりたいと考えておりますので、委員の皆様のご理解をお願いいたします。

(高屋敷委員)

今後、本推進会議の開催に併せて、地域おこし協力隊の活動報告会など開催していただければより浸透していくのではと思います。

(事務局)

ご意見ありがとうございます。是非、検討させていただきます。

7 閉会

(事務局)

それでは、以上を持ちまして、令和4年度第1回普代村まち・ひと・しごと創生推進会議を終了いたします。ありがとうございました。